

Touch-LASER TL245R

取付説明書／取扱説明書／保証書

品番：TL245R
商品名：Touch-LASER TL245R



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

- ・レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドアなどの付近でレーダー警報を行うことがあります。異常ではありません。
※ レーダー波と同一の周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
- ・安全運転支援装置装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・一部のレーダー波を使用した安全運転支援装置装着車において、本製品が車両からのレーダー波を受信してレーダー警報を行い続けたり、誤警報と判断して一切レーダー警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・P108、P109 におすすレーダー警報設定と設定方法を記載しております。ご参照頂きお客様にあった警報設定に設定をお願いいたします。

**本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。**

BLITZ

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

OBDIIアダプター
を使用する

その他

目次

目次	2	設定項目	49
はじめに	3	表示設定	49
安全上のご注意	3	機能設定	54
ご使用上の注意	6	GPS 警報設定	67
知っておきたいこと	8	レーダー警報設定	84
各部の名称	10	MSSS 受信設定	85
梱包内容	10	JMA 受信設定	86
レーダー本体	10	レーザ-警報設定	87
取付方法	12	無線警報設定	87
レーダー本体を取付ける	12	OBD IIアダプターを使用する ※オプション ... 95	
基本操作	16	OBD II アダプターを使用し、取付ける	95
電源を ON にする	16	燃費情報を補正する	97
電源を OFF にする	17	スロットルタイプを設定する	99
microSDHC カードの抜き差し	17	ハイブリッド車の出力表示を補正する	100
画面表示	18	OBD II 速度補正を使用する	101
音量を調整する	19	OBD II データを初期化する	102
ディスプレイの明るさを変える	20	付録	103
警報時の動作	22	表示項目詳細	103
便利な機能	28	おすすめレーダー-警報設定と設定変更方法	108
液晶表示の ON/OFF を切替える	28	取締りの種類と方法	110
待機画面の表示パターンを切替える	29	設定情報をバックアップする	115
待機画面の表示内容を選ぶ	30	初期状態に戻す (オールリセット)	117
ユーザーポイントを登録する	31	ディスプレイモード (販売店向け機能)	118
警報をキャンセルする	32	故障かな?と思ったら	119
GPS データを更新する	37	製品仕様	121
レーダー本体をアップデートする	38	さくいん	122
フルオート設定	40	カスタマー登録について	126
設定操作	42	保証規定	127
設定方法	42	TL245R 保証書	裏面
設定内容一覧	43		






安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。












 **警告** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。


本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	操作部を2秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XXはページ)


本書の見かた
<ul style="list-style-type: none"> ・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。 ・本書では、GPS/GLONASS/Galileo/みちびき/ひまわり/GAGANを総称してGPSと記載します。 ・各種設定操作は、【設定方法】(⇒P42)を参照してください。

はじめに


⚠ 警告	
	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
	運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
	エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
	microSDHC カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。
	取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。


 注意

 気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。


 本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。


- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。


 microSDHC カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。


 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。

 microSDHC カードを抜き差しの際は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSDHC カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。

 OBD II アダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD II アダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。

 一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

 電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

はじめに

ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能や通信機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など)
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合や車両装備により、GPS・レーダー波などの電波やレーザーが受信できない、または誤作動を起こす場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器(下記)周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。(自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部、人感センサー付き自動販売機の一部)
- 取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機が使用するレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。

- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSDHC カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDHC カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。(microSDHC カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります)
- シガープラグ電源を使用時にキーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01「直接配線コード」でイグニッション電源に直接接続してください。
- 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。(ただし、ステーやシガープラグコードなどの付属品、粘着シートや両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア (ファームウェア) のアップデートプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用を推奨します。
※アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為 (スピード違反など) に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● Galileo とは

欧州連合（EU）の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」（QZSS）

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星（MTSAT）です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。

また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・ 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

- ・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ 5 ~ 10% 程度低く表示されます。また、OBD II アダプターを接続している場合は車両からの情報を表示しますが、車両によってはメーターに表示される速度と差がある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定 (⇒ P66) をご確認ください。
- ・建物に囲まれている状況やトンネルなど衛星を受信できない状態から抜けた後、衛星の受信状態により瞬間的に異常な測定値を判定し、最高速度に表示される場合があります。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・ディスプレイは周囲の温度が約 75℃ 以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃ 以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態ディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSDHC カードについて

- ・microSDHC カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。
- ・GPS データ更新後は microSDHC カードを取出して使用してください。microSDHC カードを挿入した状態だと起動不良や誤動作を起こす場合があります。

● アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が 8 ~ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

各部の名称

梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。

TL245R 本体



取扱説明書 (1 冊)



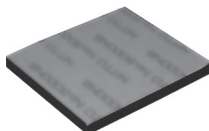
USB シガープラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



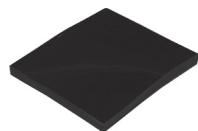
ステー (1 個)



ステー固定用両面テープ
(1 枚)



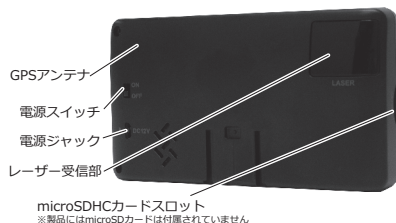
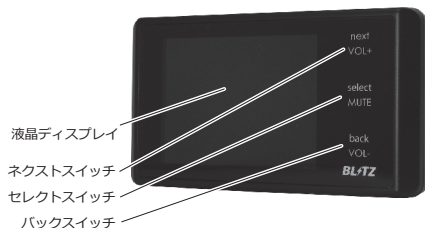
ステー固定用粘着シート
(1 枚)



アドバイス

本製品に microSDHC カードは付属していません。
GPS データ更新を行う際は、**32GB 以下**の microSDHC カードをご用意ください。

レーダー本体



- ※ 本機種はタッチパネルではないため、スイッチ部を軽く押し込んで操作してください。
- ※ 液晶ディスプレイをタッチして操作することはできません。

スイッチ操作一覧

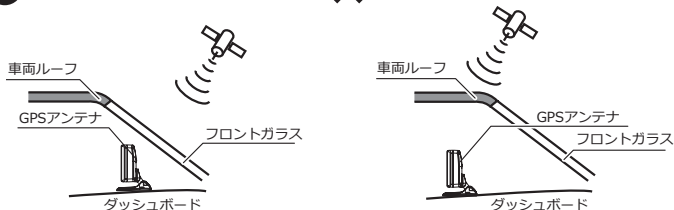
項目	スイッチ操作			参照 ページ	備考
	バック スイッチ	セレクト スイッチ	ネクスト スイッチ		
音量アップ	—	—	短押し	P19	—
ダウン	短押し	—	—		—
テスト機能	長押し	長押し	—	P19	待機画面表示中に同時長押し
ミュート機能	—	短押し	—	P32	警報中のみ
待機画面切替	長押し	—	長押し	P29	待機画面表示中にどちらかを長押し
表示項目切替	—	短押し	—	P30	待機画面表示中
液晶 ON/OFF 切替	長押し	—	長押し	P28	待機画面表示中に同時長押し
走行エリア切替	—	短押し	短押し	P55	待機画面表示中に同時短押し
ユーザーポイント登録	短押し	短押し	—	P31	待機画面表示中に同時短押し
解除	—	—	—		ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点登録	—	—	長押し	P33	レーダー / レーザー警報中に操作
GPS 警報のキャンセル登録	—	—	長押し	P35	GPS 警報中に操作
キャンセル解除	—	—	—		キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	—	—	長押し	P36	無線警報中に操作
ディスプレイモード設定	—	長押し	—	P118	オープニング表示中に操作
解除	—	—	—		ディスプレイモード中に操作
オールリセット	短押し	—	短押し	P117	オープニング表示中に同時短押し
設定モード動作					
メインメニュー表示	—	長押し	—	P42	待機画面中
項目選択	—	短押し	—		設定モード中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—		設定モード中に同時短押し
設定変更	—	—	短押し		設定モード中
前の画面に戻る	短押し	—	—		設定モード中
待機画面に戻る	長押し	—	—		設定モード中
表示項目選択画面での操作					
項目選択	—	短押し	—	P30	表示項目選択画面中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—		表示項目選択画面中に同時短押し
決定	—	—	短押し		表示項目選択画面中
待機画面に戻る	短押し	—	—		表示項目選択画面中
次のページを表示	—	長押し	—		表示項目選択画面中

取付方法

レーダー本体を取付ける

- ・GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる ✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- ・液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

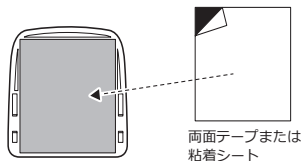
⚠ 警告

エアバッグの展開場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

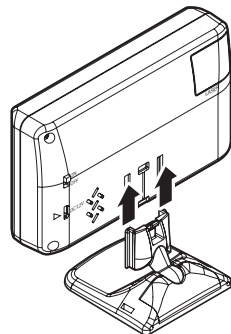
1. ステアに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



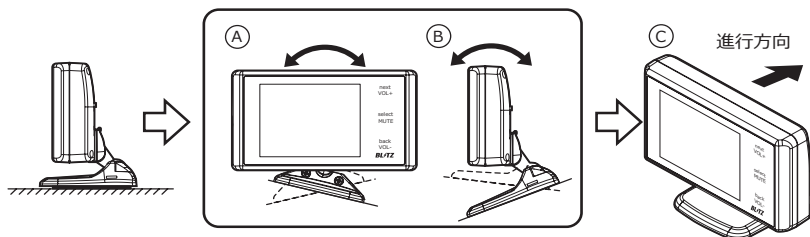
⚠ 粘着シート使用上の注意

- ・粘着シートは汚れたり、ほりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。



3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図(A)、(B)、(C)のようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。

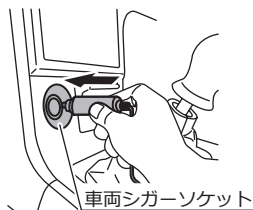


- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間には遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報ができません。レーザー受信部を進行方向に向けて下さい。進行方向以外に向けると正しく警報ができない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- 車両によりメーターやモニター周辺などで GPS やレーダー波を妨げる周波数帯を発信している機器がある場合には GPS やレーダーの受信不良や誤動作を引き起こす可能性があるため、影響を受けない別の取り付け位置に移動してください。
- その他レーザー警報の注意点に関しては (⇒ P26) をご参照ください。

取付方法

4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

※シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。



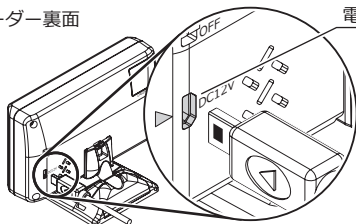
アドバイス

シガープラグ電源を使用時にキーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01「直接配線コード」でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー裏面

電源ジャック

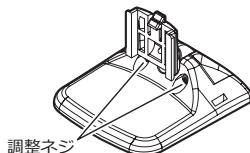


注意

- 電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。上図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせ接続してください。
- シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。

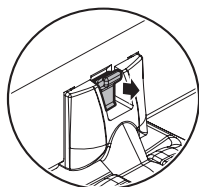
アドバイス

ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー正面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。

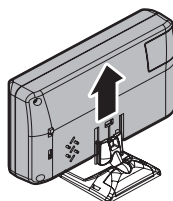


レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながらレーダー本体をスライドさせて取外します。



①ロックを外しながら



②本体をスライドさせて取外す

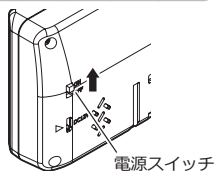
表示画面が反転表示する

内蔵の G センサーによって起動時に自動で上下を判別し、表示画面が反転します。取付時に本体が傾いた状態で電源が入ると、画面が反転しますのでご注意ください。

基本操作

電源を ON にする

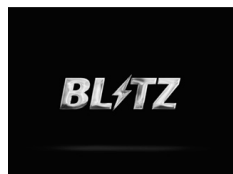
1. 車両キースイッチを ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にする。



2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P28) していてもオープニング画面は表示されます。



※オープニングの効果音は設定 (⇒ P60) で OFF にすることもできます。



3. 待機画面に衛星のアイコン表示 (⇒ P18) が点灯している事を確認する。

※数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ設定 (⇒ P63) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定 (⇒ P63) を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャラン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自転車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G システム』によって自転車位置の検出を行います。G システム作動時は衛星アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

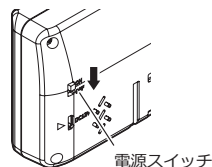
※ G システムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。

Gシステム
作動時



電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にする、または本体背面の電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることができます。



👉 アドバイス

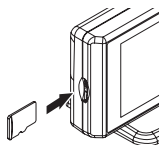
- ・ microSDHC カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
- ・ キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01 「直接配線コード」 でイグニッション電源に接続してください。

microSDHC カードの抜き差し

⚠️ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

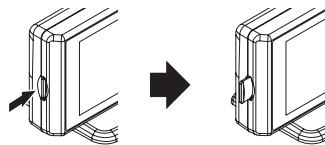
microSDHC カードを挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。また、取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。

● 挿入方法



microSDHCカードの端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

● 取り出し方法



microSDHCカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

基本操作

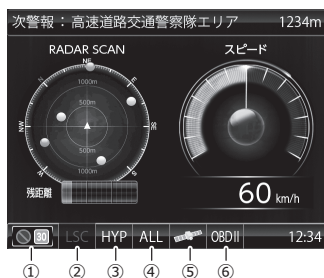
画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P29 ~ 30)

アイコンについて


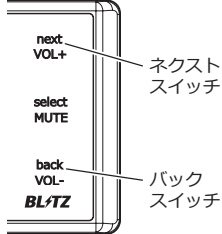

待機画面表示時には
以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	⇒ P80
		ゾーン 30 内で表示	⇒ P81
②		フルオート設定状態を表示	⇒ P54
		LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P58
③		レーダーの受信感度を表示	⇒ P57
④		走行エリアの設定を表示	⇒ P55
⑤		GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P16
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P16
⑥		OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P96

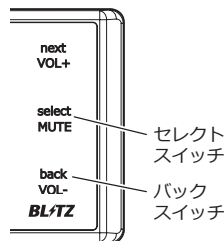
音量を調整する

- ・ 9 段階（無音含む）の音量設定ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

<p>①待機画面中 / 警報中に</p>	<p>②本体の【ネクストスイッチ】を短押しする。</p>	<p>③音量が大きくなります。</p>
	 <p>②本体の【バックスイッチ】を短押しする。</p>	 <p>③音量が小さくなります。 ※音量を最小にすると消音になります。</p>

テスト機能を使用する

- ・ 警報時の音量を確認するための機能です。
- ・ 待機画面中に、本体の【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を**同時に長押し**すると、設定した音量で警報音が鳴ります。



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）してから約 10 秒後、またはレーダー警報やレーザー警報してから約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

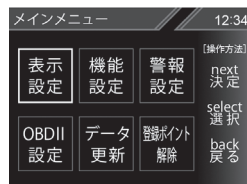
基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で 4 段階に切替えます。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させます。

2. [表示設定] が選択されているので、
【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 【セレクトスイッチ】で [明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] を表示し、
【ネクストスイッチ】でお好みの明るさを選択します。



4. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

👉 アドバイス

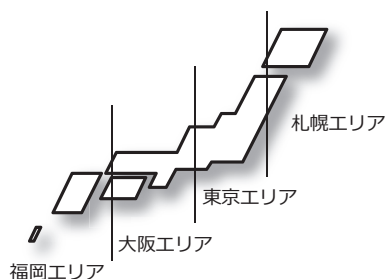
- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ・[明るさ (夜間) 設定] に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートデーマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

- [ON].....時刻を利用して、各エリアを中心とした時季（2～4月/5～7月/8～10月/11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。
- [OFF]常に [明るさ（昼間）設定](⇒ P20) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します



基本操作

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報（オービス警報除く）を行います。
※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

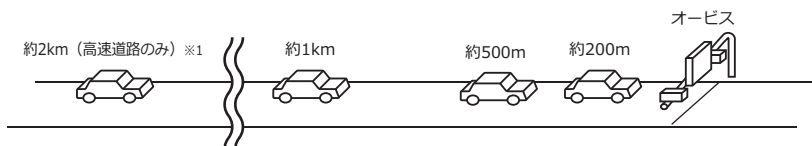
オービス警報 / ユーザーポイント警報

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

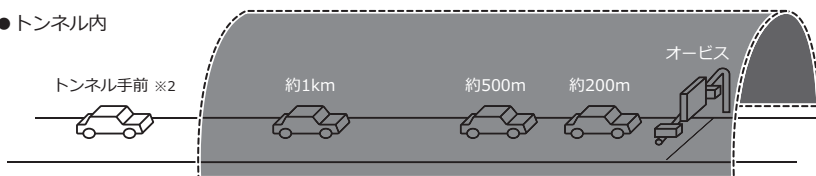
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■ 警報を行う距離

● 一般道 / 高速道



● トンネル内



● トンネル出口オービス



※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。
また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■ オービス / ユーザーポイント警報

	距離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先 (※ 1)	高速道	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム LH システム	時速は約 (※ 2) キロ、 ・到達時間アナウンス (※ 3、※ 5) ・制限速度アナウンス
1km	1キロ先	・高速道 ・一般道	—	H システム レーダー レーザー式オービス	・走行速度アナウンス (※ 4、※ 5) ・制限速度アナウンス
500m	この先	・高速道 ・一般道	・左側 ・正面 ・右側 (※ 6)	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	—

- ※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
 - ・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。
- ※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
 - ・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約 (※ 2) キロです』とアナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。
- ※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行いません。
- ※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

- 走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- G システム (⇒ P16) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。
※ただし別売オプション OBD2-BR1A「OBD II アダプター」接続時はアナウンスを行います。

基本操作

■ トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・高速道 ・一般道	・トンネル内 ・トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	・走行速度アナウンス (※ 1) ・制限速度アナウンス
1km	1キロ先	・高速道 ・一般道	トンネル内	—	LH システム H システム レーダー	・走行速度アナウンス (※ 1) ・制限速度アナウンス (※ 2)
500m	この先	・高速道 ・一般道	トンネル内	・左側 ・正面 ・右側	レーザー式オービス 移動式小型オービス があります。	—

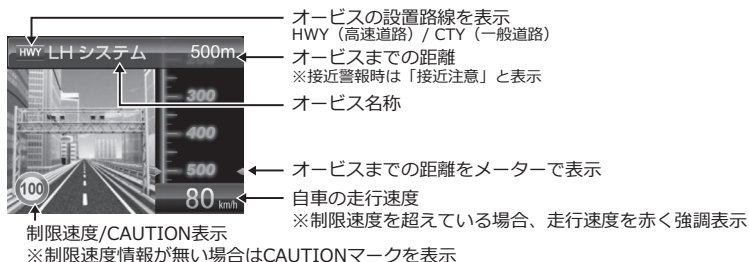
※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約〇〇キロです』とアナウンスします。
走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 2. 走行速度は別売 OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

- ・ G システム (⇒ P16) のみでは、**自車位置を完全に検出することができません。**そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 一般道のトンネル内オービス警報は、別売オプション OBD2-BR1A「OBD II アダプター」接続時のみトンネル内 1km、500m 手前の警報を行います。

オービス警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



レーダー警報のしかた

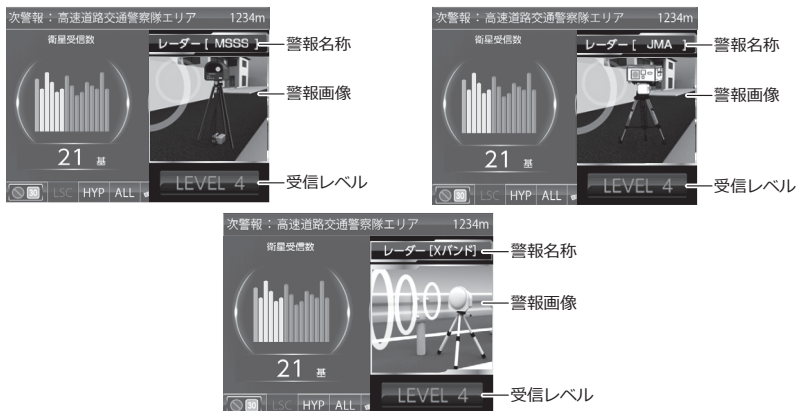
- ・レーダー波を受信した場合、ASC 設定 (⇒ P57) の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P59)

ステルス式の見取りの場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

レーダー式取締機までの距離					
受信レベル		LEVEL 1	LEVEL 2	LEVEL 3	LEVEL 4
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行いません。		
		HI	アラーム音が鳴る		
		S-HI			
		HYPER			

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報、レーザー警報を優先します。

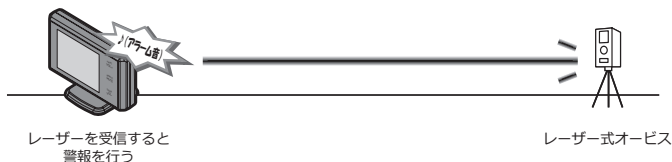
レーダー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



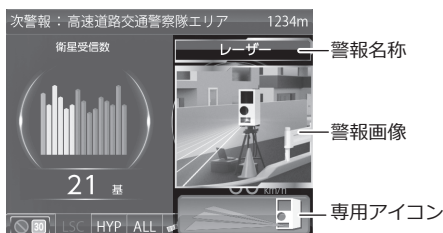
基本操作

レーザー警報のしかた

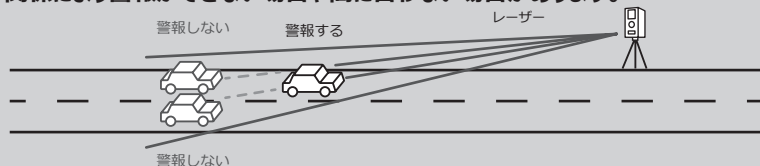
- ・レーザーを受信すると、画面表示とアラーム音またはアナウンスでお知らせします。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P59)



レーザー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



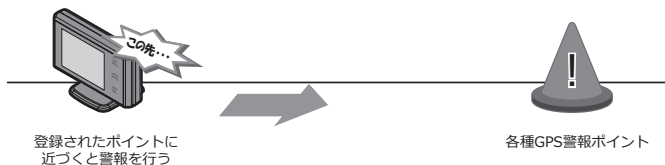
- 取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。



- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間には遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

GPS 警報のしかた

- ・各種 GPS 警報ポイントに近づくとき、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては（⇒ P67 ～ 83）をご参照ください。



GPS 警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



無線警報のしかた

- ・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各無線警報のアナウンス内容に関しては（⇒ P87 ～ 94）をご参照ください。



本製品はおもに取り締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



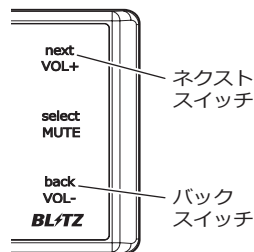
便利な機能

液晶表示の ON/OFF を切替える

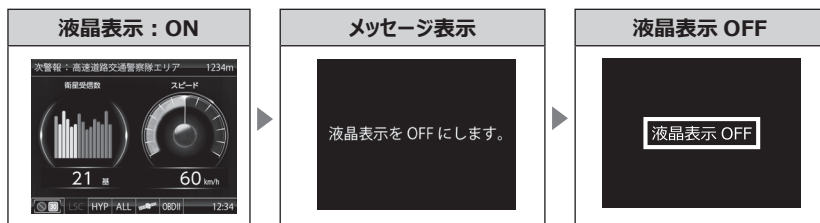
液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

設定方法

1. 本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に長押しします。



2. 液晶表示の ON / OFF が切替わります。



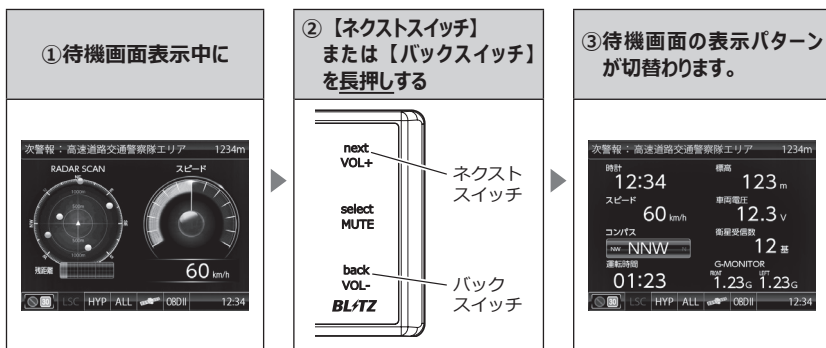
アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は液晶表示が ON になります。
- ・液晶表示 OFF 時に【セレクトスイッチ】を短押しすることで、約 15 秒間画面表示を行います。

待機画面の表示パターンを切替える

本体の【ネクストスイッチ】または【バックスイッチ】を**長押し**することで、待機画面の表示パターンを3種類から選択できます。

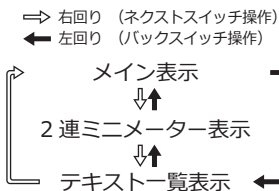
設定方法



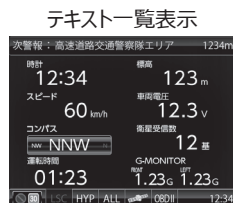
※ 表示項目を切替える場合は、【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードより変更を行ってください。(⇒ P30)

アドバイス

表示パターンは右記順で切り替わります。



表示パターン一覧



便利な機能

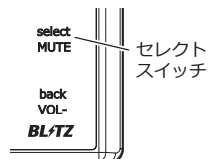
待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を99種類から選択できます。

※表示パターンの種類によって一部項目は表示できない場合があります。

設定方法

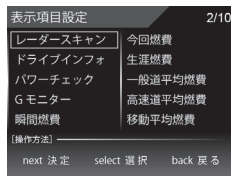
1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードに入ります。



2. 【セレクトスイッチ】で切替えたい情報表示エリアを選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

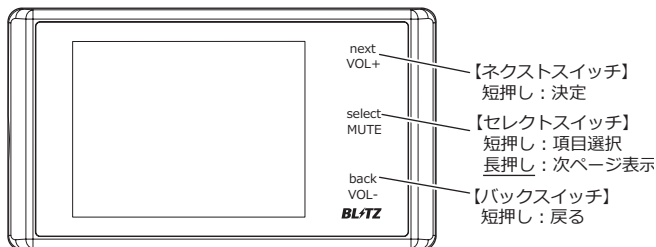


3. 表示項目選択画面が表示されます。



表示項目選択画面の操作

- ・表示項目選択画面で【セレクトスイッチ】を短押しすると次の項目を選択、
- ・【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に短押しすると一つ前の項目を選択、
- ・【セレクトスイッチ】を**長押し**すると次のページを表示します。選択後、【ネクストスイッチ】を短押しすることで決定します。
- ・【バックスイッチ】を短押しすると待機画面に戻ります。



ユーザーポイントを登録する



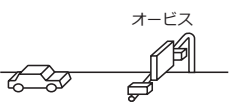
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告

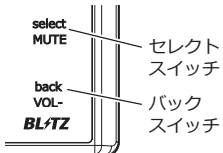
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法


① ポイントを登録したい地点で各種警報をしていないときに



② 【バックスイッチ】と、【セレクトスイッチ】を同時に短押する



③ 「チャーン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般/高速道共通のポイントとして登録し、オール/ハイウェイ/シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール/シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール/ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

- 登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うことで登録が解除されます。
- メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [ユーザーポイント解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押すると、登録したユーザーポイントを全て解除できます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- 各種警報時
- 衛星未受信時
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
- ユーザーポイントの登録件数が 100 件登録済み

便利な機能

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

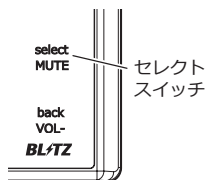
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

① 各種警報中に



② 本体の【セレクトスイッチ】を短押しする



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。

誤警報キャンセルエリア内 (⇒ P83)		GPSポイントのキャンセル地点 (⇒ P35)	
LSC機能が作動中 (⇒ P58)		ASC機能が作動中 (⇒ P57)	



誤警報地点を登録する

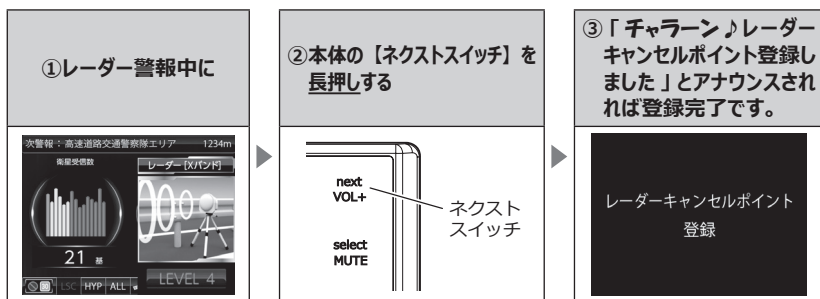
- ・取締り以外に使用されるレーダー波やレーザーを受信する場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内を警報対象から外すことができます。
- ・最大登録件数はレーダーキャンセルポイントが 200 件、レーザーキャンセルポイントが 100 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

■レーダーキャンセルポイントを登録する場合

登録方法



便利な機能

解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [レーダーキャンセル解除] または [レーザーキャンセル解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録したレーダー/レーザーキャンセルポイントを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒ P117)

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

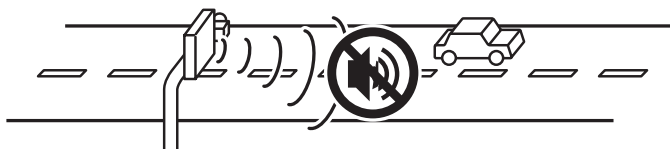
- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数がレーダーは 200 件、レーザーは 100 件登録済みの場合

便利な機能



対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

- ・対向車線オービスキャンセルの設定を ON にしていると、対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報を行いません。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P84)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー警報を行いません。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。



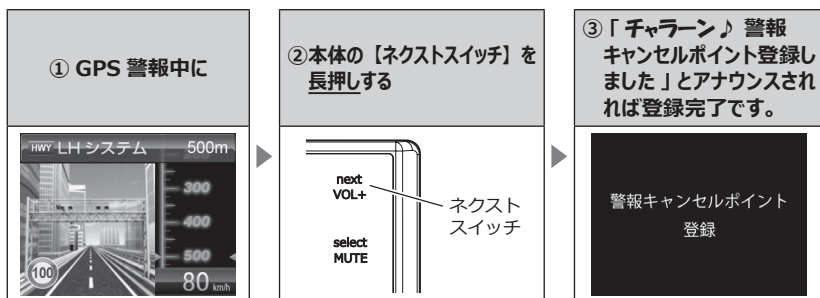
GPS ポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイント等をキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
 - ・最大登録件数は 50 件です。
 - ・同時にレーダー波もキャンセルされます。
- ※逆走、ゾーン 30、駐車監視エリア、踏切一時停止、白バイ重点警戒エリアはキャンセル登録できません。
- ※ GPS データを更新すると、GPS キャンセルポイントはすべて解除されます。

警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法



便利な機能

解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [警報キャンセル解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録した警報キャンセルポイントを全て解除できます。
- ・登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録できない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・警報キャンセルポイントの登録件数が 50 件登録済みの場合

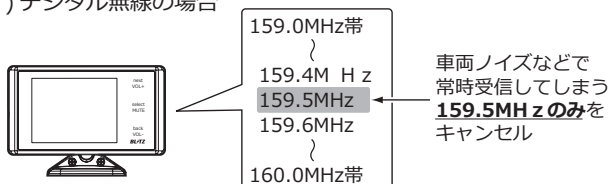
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

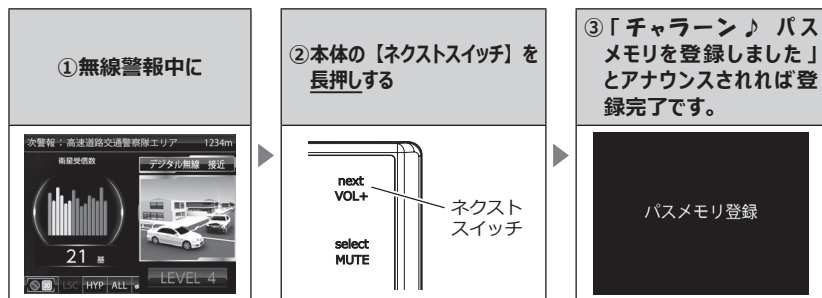
※ カーロケ無線・350.1MHz無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

- ・無線設定（⇒ P48）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [パスメモリ解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録した警報パスメモリを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒ P117）

アドバイス

登録ができない場合

カーロケ無線 / 350.1MHz無線 / 警備無線は登録できません。

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データは最新バージョンに更新できます。
- ・弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
- ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSDHC カードへの書き込み)

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS : Windows11 / 10)
- ・市販の microSDHC カード (32GB 以下)
- ・microSDHC 対応カードリーダー / ライター

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①データダウンロードソフトを使用する

弊社ホームページ (https://www.blitz.co.jp/products/tb_laser/laser_top.html) へアクセスし『データダウンロードソフト』をインストールして SD カードにデータをダウンロードしてください。

方法② SD カードに直接書き込む

『データダウンロードソフト』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、SD カードにデータを直接書き込んでください。



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、ブリッツサポートセンターまでお問い合わせください。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

<https://www.blitz.co.jp/>

連絡先
 住所
 TEL

株式会社ブリッツ サポートセンター
 東京都西東京市新町4-7-6
 0422-60-2277

便利な機能

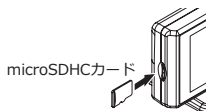
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSDHC カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

⚠️ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

操作方法

1. 本体の microSDHC カードスロットに、microSDHC カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P16、P17)



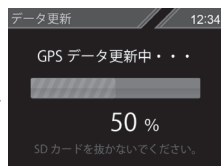
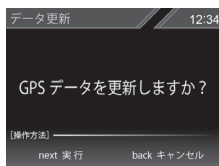
2. Now Loading... 表示後、現在の GPS データの情報が表示されるので、【ネクストスイッチ】を短押しします。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。

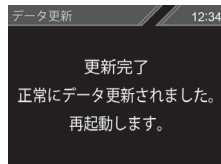


3. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押ししてデータ更新を開始します。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



4. 更新が完了すると、自動的に再起動します。
レーダー本体が正常に起動したらデータ更新は完了です。
更新完了後、microSDHC カードを取外してください。



👉 アドバイス

手順 1. で本体が起動しない場合は、microSDHC カードを挿入せずに本体を起動し、待機画面が表示された状態で microSDHC カードを挿入後に下記手順を行い、手順 2. からデータ更新を行なってください。

手順

- ① 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示する
- ② [データ更新] → [GPS データ更新] を選択し、現在の GPS データの情報 (手順 2. の画面) を表示する

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
<p>Error</p> <p>データ更新に失敗しました。 再起動後、もう一度データ更新を行なってください。</p> <p>[操作方法] select 再起動</p>	<p>アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。</p>	<p>再起動後、GPSデータのアップデートを行なってください。</p>
<p>Error</p> <p>GPSデータの異常を検出しました。 データ更新を行なってください。</p>	<p>電源起動時に、「GPSデータの異常を検出しました。データ更新を行なってください。」とエラーメッセージが表示される。</p>	<p>エラー画面の後に、GPSデータ情報画面が表示されるので、再度GPSデータのアップデートを行なってください。</p>
<p>Error</p> <p>SDカード内に有効なGPSデータが存在しません。</p>	<p>「SDカード内に有効なGPSデータが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。</p>	<p>再度、パソコンからGPSデータをmicroSDHCカードにコピーしてください。</p>
<p>Error</p> <p>SDカードが挿入されていません。</p>	<p>「SDカードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。</p>	<p>microSDHCカードの挿入を確認してください。</p>

⚠ 注意

- microSDHCカードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源をOFFにしてください。microSDHCカードを無理に抜き差しすると、microSDHCカードやレーダー本体が破損することがあります。
- microSDHCカードはデータ更新時以外はスロットに挿入せず使用してください。microSDHCカードを挿入した状態だと起動不良や誤動作を起こす場合があります。
- microSDHCカード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- アップデート中は、microSDHCカードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSDHCカードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。

便利な機能

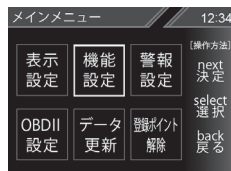
フルオート設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。フルオート機能は速度や加減速 G を使用した独自のアルゴリズムで必要なときに必要な警報だけを提供します。

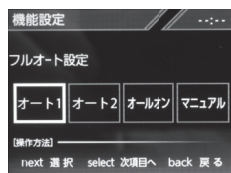
設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示します。

2. 【セレクトスイッチ】で [機能設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. [フルオート設定] を表示し、【ネクストスイッチ】でお好みの設定を選択します。



4. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

- ・ [オート 1] 速度取締に特化した警報を行い最小限の警報で使いたい方におすすめ
- ・ [オート 2] オート 1 より多くの警報で使いたい方におすすめ
- ・ [オールオン] すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・ [マニュアル] お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

- ・フルオート設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
- ・フルオート設定を【オート 1】 / 【オート 2】 / 【オールオン】 設定時は GPS 警報 / レーザー警報 / 無線警報を個別に設定変更することができません。【マニュアル】に変更することで個別の警報設定を行うことができます。

設定内容一覧

	機能	オート1 モード	オート2 モード	オールオン モード	マニュアル モード		
GPS 警報設定	W オービス	速度取締に特 化した警報を 行います。 最小限の警報 で使いたい方 はこちらのモー ドでご使用くだ さい。 ※個別の警報 設定を変更す ることはできま せん。	オート1 より多 くの警報で使い たい方はこちら のモードでご使 用ください。 ※個別の警報 設定を変更す ることはできま せん。	距離：500m	設定内容を任 意で変更できま す。		
	速度監視路線			距離：3km			
	オービス警報 / 小型オービス						ON
	取締ポイント						
	レーダー / レーザー取締共有ポイント						
	白バイ警戒エリア / 速度警戒ポイント						
	ゾーン 30						
	信号無視取締機ポイント						
	過積載取締機ポイント						
	駐車監視エリア						
	警察署エリア						
	交番エリア						
	高速道路交通警察隊エリア						
	事故ポイント						
	ヒヤリハット地点						
	N システム						
	逆走お知らせ (SA/PA/HO、IC/JCT)						
	SA/PA/HO						
	道の駅 / 海の駅ポイント						
	ハイウェイラジオ受信エリア						
急カーブポイント							
トンネルポイント							
分岐合流ポイント							
県境ポイント							
消防署エリア							
スクールエリア							
逆走お知らせ (都市高速出口)							
踏切一時停止ポイント							
冠水エリア							
ラウンドアバウト							
無線 警報設定	カーロケ			HIGH			
	350.1MHz						
	デジタル						
	取締特小						
	署活系						
	ワイド						
	警察 / 消防ヘリテレ						
	レッカー						
	新救急 / 消防						
	高速管理車両						
	警察活動						
	警備						
タクシー							
パトロールエリア設定			ON				

便利な機能

設定操作

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

※ 約 30 秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・
※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ可能です。

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させます。

2. 【セレクトスイッチ】で【警報設定】を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

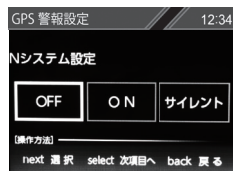
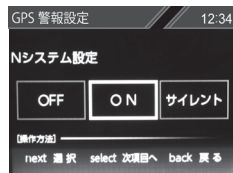
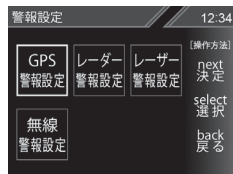
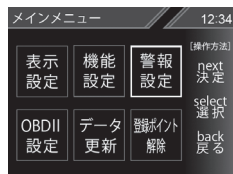
3. 【セレクトスイッチ】で【GPS 警報設定】を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

4. 【セレクトスイッチ】で【N システム設定】を表示します。

5. 【ネクストスイッチ】で【OFF】を選択します。
・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。

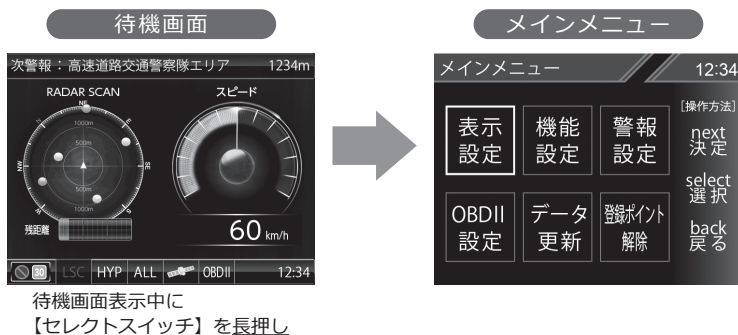
6. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー



設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒ P49
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒ P54
警報設定	各種警報の設定を行います。	
	GPS 警報設定 ※ 1	⇒ P67
	レーダー警報設定	⇒ P84
	レーザー警報設定 ※ 1	⇒ P87
	無線警報設定 ※ 1	⇒ P87
OBD II 設定	OBD II の設定を行います。	⇒ P95
データ更新	データの更新や設定情報のバックアップを行います。	⇒ P37,115
登録ポイント解除	各種登録ポイントの解除を行います。	⇒ P31,33 35,36

※ 1 「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が可能です。

設定操作

表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容
オービス警報表示設定 (⇒ P49)	【スタンダード】 / スマート / イラスト
その他警報表示設定 (⇒ P50)	【スタンダード】 / スマート / イラスト
次警報予測表示設定 (⇒ P51)	OFF / 【ON】
LED 表示設定 (⇒ P51)	OFF / 【全連動】 / 速度連動 / 警報連動
LED 点灯色設定 (⇒ P52)	【ブルー】 / レッド / イエロー / ホワイト / グリーン
デイマー設定 (⇒ P53)	OFF / 【ON】
明るさ (昼間) 設定 (⇒ P53)	1 / 2 / 【3】 / 4
明るさ (夜間) 設定 (⇒ P53)	1 / 2 / 【3】 / 4
設定ヘルプ機能 (⇒ P53)	取扱説明書 2次元コード表示

機能設定一覧

設定項目	内容
フルオート設定 (⇒ P54)	オート1 / オート2 / オールオン / 【マニュアル】
ロードセレクト設定 (⇒ P55)	CTY / HWY / ALL / 【AUTO】
オービス接近警報設定 (⇒ P56)	【固定】 / 速度連動
セーフティドライブサポート設定 (⇒ P59)	【OFF】 / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P57)	LO / HI / S-HI / HYP / 【AT】
LSC 設定 (⇒ P58)	OFF / 【ON】 / ALL ON
オートボリュームダウン設定 (⇒ P58)	OFF / 【ON】
エフェクト設定 (⇒ P61)	【OFF】 / エフェクト1 / エフェクト2
オービス接近警報音設定 (⇒ P59)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / NA
レーダー (Xバンド) 警報音設定 (⇒ P59)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / NA
レーダー (Kバンド) 警報音設定 (⇒ P59)	BZ1 / 【BZ2】 / BZ3 / NA
レーダー (JMA) 警報音設定 (⇒ P59)	BZ1 / BZ2 / 【BZ3】 / NA
レーダー警報音設定 (⇒ P59)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / NA
SA/PA/HO 案内設定 (⇒ P60)	【OFF】 / GS / EV
オープニング音設定 (⇒ P60)	OFF / 【パターン1】 / パターン2 / パターン3
操作音設定 (⇒ P60)	OFF / 【ON】
お知らせ設定 (⇒ P63)	【OFF】 / ON
時報設定 (⇒ P64)	【ボイス + チャイム】 / ボイス / チャイム / OFF
セーフモード設定 (⇒ P65)	OFF / 【ON】
車両総重量設定 (⇒ P64)	軽自 / 【小型】 / 中型 / 大型
表示速度補正設定 (⇒ P66)	【OFF】 / -10% / -5% / +5% / +10%
タイヤ空気圧低下お知らせ設定 (⇒ P66)	【OFF】 / ON

設定操作

警報設定一覧 (GPS 警報設定) ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
オービス警報設定 (⇒ P67)	OFF / 【ON】
可搬式 / 半可搬式小型オービス設定 (⇒ P67)	OFF / 【ON】
W オービス設定 (⇒ P68)	OFF / 【500m】 / 1km / 1.5km
速度監視路線設定 (⇒ P68)	【OFF】 / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定 (⇒ P69)	OFF / 【ON】 / サイレント
速度警戒ポイント設定 (⇒ P70)	OFF / 【ON】 / サイレント
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P71)	OFF / 【ON】 / サイレント
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P71)	OFF / 【ON】 / サイレント
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P72)	OFF / 【ON】 / サイレント
警察署エリア設定 (⇒ P72)	OFF / 【ON】 / サイレント
交番エリア設定 (⇒ P73)	OFF / 【ON】 / サイレント
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P73)	OFF / 【ON】 / サイレント
事故ポイント設定 (⇒ P73)	OFF / 【ON】 / サイレント
ヒヤリハット地点設定 (⇒ P74)	OFF / 【ON】 / サイレント
急カーブ設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】 / サイレント
トンネルポイント設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】 / サイレント
逆走お知らせ (SA/PA/HO) 設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】 / サイレント
逆走お知らせ (IC/JCT) 設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】 / サイレント
逆走お知らせ (都市高速出口) 設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】 / サイレント
N システム設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】 / サイレント
ハイウェイラジオ受信エリア設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】 / サイレント
SA/PA/HO 設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】 / サイレント
道の駅 / 海の駅設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】 / サイレント
県境設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】 / サイレント
分岐 / 合流設定 (⇒ P80)	OFF / 【ON】 / サイレント
駐車監視エリア設定 (⇒ P80)	OFF / 【ON】 / サイレント
ゾーン 30 設定 (⇒ P81)	OFF / 【ON】 / サイレント

設定項目	内容
スクールエリア (高校) 設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア (中学校) 設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア (小学校) 設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア (幼 / 保) 設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
消防署エリア設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
踏切一時停止ポイント設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】 / サイレント
冠水エリア設定 (⇒ P83)	OFF / 【ON】 / サイレント
ラウンドアバウト設定 (⇒ P83)	OFF / 【ON】 / サイレント
誤警報キャンセルエリア設定 (⇒ P83)	OFF / 【ON】

※「サイレント」は画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

警報設定一覧 (レーダー警報設定)

設定項目	内容
Xバンド受信設定 (⇒ P84)	OFF / LOW / 【HIGH】
Kバンド受信設定 (⇒ P84)	OFF / LOW / 【HIGH】
MSSS 受信設定 (⇒ P85)	LOW / 【HIGH】
JMA 受信設定 (⇒ P86)	LOW / 【HIGH】
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P84)	OFF / 【ON】

警報設定一覧 (レーザー警報設定) ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
レーザー警報設定 (⇒ P87)	OFF / 【ON】

設定操作

警報設定一覧（無線警報設定） ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒ P88）	OFF / LOW / 【HIGH】
350.1MHz 無線設定（⇒ P89）	OFF / LOW / 【HIGH】
デジタル無線設定（⇒ P89）	OFF / LOW / 【HIGH】
署活系無線設定（⇒ P90）	OFF / LOW / 【HIGH】
ワイド無線設定（⇒ P90）	OFF / LOW / 【HIGH】
取締特小無線設定（⇒ P90）	OFF / LOW / 【HIGH】
警察活動無線設定（⇒ P91）	OFF / LOW / 【HIGH】
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P92）	OFF / LOW / 【HIGH】
パトロールエリア設定（⇒ P91）	OFF / 【ON】
新救急無線設定（⇒ P93）	OFF / LOW / 【HIGH】
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P92）	OFF / LOW / 【HIGH】
消防無線設定（⇒ P93）	OFF / LOW / 【HIGH】
レッカー無線設定（⇒ P93）	OFF / LOW / 【HIGH】
高速管理車両無線設定（⇒ P94）	OFF / LOW / 【HIGH】
警備無線設定（⇒ P94）	OFF / LOW / 【HIGH】
タクシー無線設定（⇒ P94）	OFF / LOW / 【HIGH】

表示設定

オービス警報表示設定

メインメニュー

表示設定

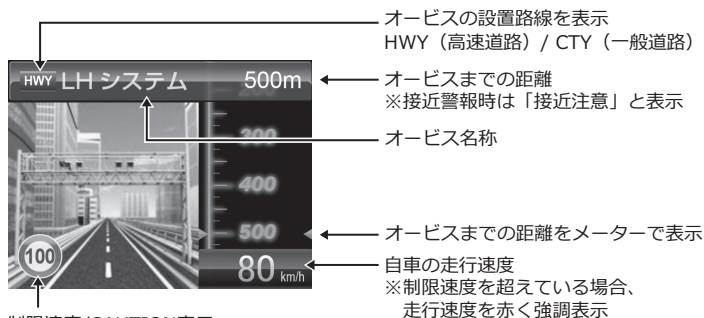
オービス警報表示設定

詳しい設定操作はP42を参照ください。

- ・オービス警報画面を **スタンダード** / **スマート** / **イラスト** から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

■ スタンダード

オービス（GPS）警報時に対象オービスまでの距離と自車位置を分かりやすく表示します。



制限速度/CAUTION表示

※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

オービスの設置路線を表示
HWY（高速道路）/ CTY（一般道路）

オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示

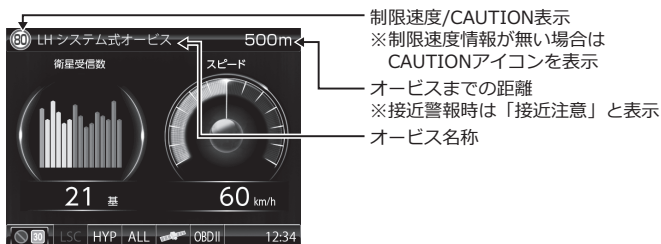
オービス名称

オービスまでの距離をメーターで表示

自車の走行速度
※制限速度を超えている場合、
走行速度を赤く強調表示

■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合は
CAUTIONアイコンを表示

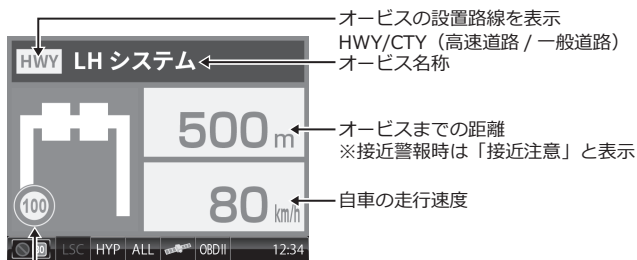
オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示

オービス名称

設定項目

■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



制限速度/CAUTION表示

※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

その他警報表示設定

メインメニュー

表示設定

その他警報表示設定

詳しい設定操作は P42 を参照ください。

- ・オービス警報以外の警報画面を **スタンダード** / **スマート** / **イラスト** から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面	
スタンダード表示	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。		
スマート表示	警報内容を次警報表示エリアに表示します。		
イラスト表示	警報内容を全画面でわかりやすく表示します。		

次警報予測表示設定

メインメニュー

表示設定

次警報予測表示設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ 待機画面表示中の次警報予測表示を ON/OFF から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ・ 【OFF】に設定すると、待機状態の次警報予測表示エリアは常にカレンダーを表示します。
(⇒ P18)

LED 表示設定

メインメニュー

表示設定

LED 表示設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ 本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・ お買い上げ時は、【全連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
全連動	速度に応じた色で点灯	警報に応じた色で点滅
速度連動	速度に応じた色で点灯	
警報連動	LED 点灯色設定 (⇒ P52) の色で点灯	警報に応じた色で点滅
OFF	点灯しません	

◇ 速度連動設定時の点灯色切替え速度

待機時	LED 色		GPS 警報	無線警報	加速時	減速時
	オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、レーザ警報、ユーザーポイント警報					
グリーン	ホワイト	グリーン	グリーン	～ 29km/h	20km/h ～	
ブルー	レッド	イエロー	ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h	
イエロー		レッド	イエロー	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h	
レッド				100km/h ～	—	

設定項目

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警 報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、レーザー警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS 警報	W オービス、速度監視路線、取締ポイント、可搬式 / 半可搬式小型オービス設定、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、速度警戒ポイント、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切一時停止ポイント、ゾーン 30	イエロー	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ受信エリア、SA/PA/HO、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線 警報	カーロケ、350.1MHz、デジタル、取締特小、署活系、ワイド、警察活動、警察ヘリテレ、パトロールエリア	イエロー	速い
	新救急、消防、消防ヘリテレ	イエロー	中間
	高速管理車両、警備、レッカー、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

LED 点灯色設定

メインメニュー

表示設定

LED 点灯色設定

詳しい設定操作は P42 を参照ください。

- ・LED の点灯色をブルー / レッド / イエロー / ホワイト / グリーンから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

ディマー設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

ディマー設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P21) の設定を、OFF / ON から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

明るさ設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ（昼間）設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ（夜間）設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4段階から選択することができます。
(⇒ P20)
- ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

設定ヘルプ機能

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

設定ヘルプ機能

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本取扱説明書 PDF データダウンロードページの 2 次元コードが表示されます。

設定項目

機能設定

フルオート設定

メインメニュー

機能設定

フルオート設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。フルオート機能は速度や加減速 G を使用した独自のアルゴリズムで必要なときに必要な警報だけを提供します。(⇒ P40)



- [オート 1] 速度取締に特化した警報を行い最小限の警報で使いたい方におすすめ
- [オート 2] オート 1 より多くの警報で使いたい方におすすめ
- [オールオン] すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアル] お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

🖱️ アドバイス

- ・警報は状況により【サイレント（画面表示のみで音声アナウンスは行わない）】で警報されることがあります。
- ・【オート 1】 / 【オート 2】 設定時は LSC 設定 (⇒ P58) は反映されません。ASC 設定 (⇒ P57) は反映されます。【AT】で使用していただくことをお勧めします。

● フルオートマークについて

フルオート設定をディスプレイにて確認することができます。

設定	アイコン表示	警報
オート 1		速度取締に特化した最小限の警報を行います
オート 2		オート 1 よりも多くのポイントで警報を行います

【オールオン】【マニュアル】 設定時は、LSC 設定 (⇒ P58) の状態が表示されます。

🖱️ アドバイス

- ・フルオート設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
- ・フルオート設定を【オート 1】 / 【オート 2】 / 【オールオン】 設定時は GPS 警報 / レーザー警報 / 無線警報を個別に設定変更することができません。【マニュアル】に変更することで個別の警報設定を行うことができます。

ロードセレクト設定



メインメニュー

機能設定

ロードセレクト設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・GPS 警報を行う走行エリアを CTY / HWY / ALL / AUTO から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走行エリア		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード		一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、 ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

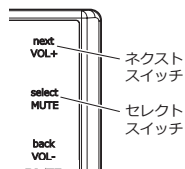
そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

アドバイス

待機画面表示状態で本体の【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を同時に短押しすると、現在の走行エリアをアナウンスします。

アナウンスから 5 秒以内に再度【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を短押しすることで走行エリアを変更することができます。



設定項目

オービス接近警報設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報設定

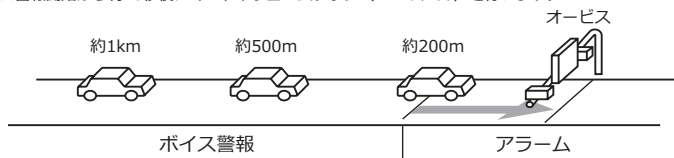
詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P19、58）を行います。



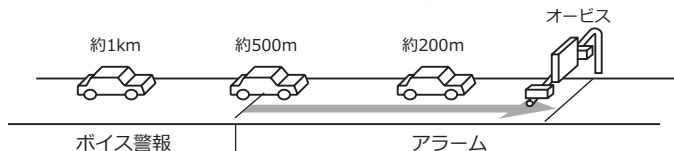
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

ASC 設定

メインメニュー

機能設定



ASC 設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】 に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・ コントロール)	自車の走行速度に合 わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

設定項目

LSC 設定

メインメニュー

機能設定

LSC 設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

※フルオート設定を【オート1】 / 【オート2】設定時は、LSC 設定の内容は反映されません。

[ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報およびレーザー警報の警報音をミュート

[ALL ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、レーザー警報および無線警報の警報音をミュート

[OFF].....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 未満の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h 未満		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時			する

オートボリュームダウン設定

メインメニュー

機能設定

オートボリュームダウン設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

・オートボリュームダウン機能 (⇒ P19) の動作を ON / OFF から選択することができます。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

セーフティドライブサポート設定

メインメニュー

機能設定

セーフティドライブサポート設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

各種警報音設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーダー（Xバンド）警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーダー（Kバンド）警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーダー（JMA）警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーザー警報音設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・レーダー（Xバンド/Kバンド/JMA）警報、レーザー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時、オービス接近警報音は【BZ1】、レーダー（Xバンド）警報音は【BZ1】、レーダー（Kバンド）警報音は【BZ2】、レーダー（JMA）警報音は【BZ3】に設定されています。
- ・レーザー警報音は他の警報と違う固有の警報音です。お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3（ブザー）] 警報音をブザーで鳴らします

[NA（ナレーション）] 警報を音声アナウンスでお知らせします

設定項目

SA/PA/HO 案内設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

SA/PA/HO 案内設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスに併設された給油所、EV 急速充電スタンドの案内を行います。案内内容に関しては (⇒ P78) をご参照ください。
- ・ お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

[OFF]..... SA/PA/HO の案内のみ行います

[GS] 給油所を案内します

[EV] EV 急速充電スタンドを案内します

オープニング音設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

オープニング音設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ オープニング効果音のパターン 1 / パターン 2 / パターン 3 / OFF から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は、【パターン 1】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

操作音設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ 操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

エフェクト設定

メインメニュー

機能設定

エフェクト設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。

お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2	
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	
	ユーザーポイント			
	W オービス	効果音のみ	アナウンスのみ	
	速度監視路線			
	N システム			
	可搬式 / 半可搬式小型オービス			
	取締ポイント			
	速度警戒ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			効果音 + アナウンス
	ヒヤリハット地点			
	SA/PA/HO			
	ハイウェイラジオ受信エリア			
	道の駅 / 海の駅			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	踏切一時停止ポイント			
ゾーン 30				
冠水エリア				
ラウンドアバウト				
県境ポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス		

設定項目

項目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線 警報	カー〇ケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
警備無線				
タクシー無線				

お知らせ設定

メインメニュー

機能設定

お知らせ設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態		アナウンス内容	
衛星受信		衛星を受信しました	
衛星未受信		衛星を受信できません	
起動後、2 時間経過		運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください	
走行エリア (⇒ P55) の切替アナウンス (オートモード設定時)		(ハイウェイ / シティ / オール) モードに 切替えます	
あいさつ アナウンス	起 動 時 刻	4:00 ~ 9:59	おはようございます
		10:00 ~ 17:59	こんにちは
		18:00 ~ 3:59	こんばんは

📢 アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

設定項目

時報設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

時報設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

車両総重量設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

車両総重量設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・車両総重量を設定すると、『パワーチェック』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- ・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【小型】に設定されています。

設定	車両	車両総重量の目安
軽自	軽自動車	～ 1250kg
小型	小型車	1251 ～ 1750kg
中型	中型車	1751 ～ 2250kg
大型	大型車	2251kg ～

セーフモード設定

メインメニュー

機能設定

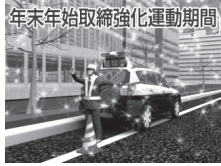
セーフモード設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行います。

OFF セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。

セーフティーウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

表示速度補正設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

表示速度補正設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・表示速度を -10% / -5% / +5% / +10% の範囲で補正する機能です。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・タイヤ空気圧低下のお知らせを ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

- 別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」(⇒ P95) と対応車両を接続し、設定を ON にした時のみ本機能を使用できます。
- 本機能は、タイヤ 4 本のうちパンクなどにより 1 本のタイヤ空気圧が低下した場合にお知らせする機能のため、空気圧が 4 本とも均等に低下した場合はお知らせできません。
- タイヤの種類（ランフラットタイヤなど）や扁平率により、1 本のタイヤ空気圧が低下している場合でも検出できない場合があります。あらかじめご了承ください。

GPS 警報設定

- ※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。
- ※【サイレント】に設定すると、画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

オービス警報設定



メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

オービス警報設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・オービスポイントに接近した場合（⇒ P22）の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

可搬式 / 半可搬式小型オービス設定



メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

可搬式 / 半可搬式
小型オービス設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・小型オービスの取締りポイントに接近すると、可搬式小型オービスか半可搬式小型オービスを識別してお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

状況	距離	アナウンス	アイコン
一般道	400m	この先 一般道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	可搬式
高速道	600m	この先 高速道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	半可搬式

設定項目



W オービス設定

メインメニュー

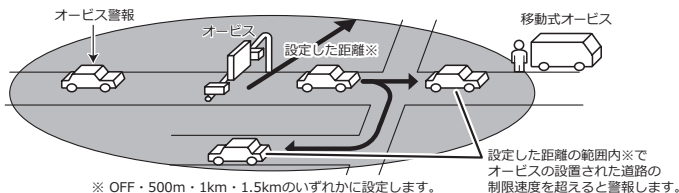
警告設定

GPS 警告設定

W オービス設定

詳しい設定操作は P42 を参照ください。

- 一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- オービスポイント通過後の距離は OFF / 500m / 1km / 1.5km から選択することができます。
- お買い上げ時は、【500m】に設定されています。



アナウンス

この先ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

- 設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警告します。
- 警告キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警告もキャンセルされます。
- オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警告を行います。



速度監視路線設定

メインメニュー

警告設定

GPS 警告設定

速度監視路線設定

詳しい設定操作は P42 を参照ください。

- オービスが設置された路線であることをオービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
- OFF / 3km / 4km / 5km から選択する事ができます。
- お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 速度監視路線です。

※ 走行エリア (⇒ P55) がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離の前後で案内する場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

取締ポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- 過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、約 100m になると再度注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。
- お買い上げ時は【ON】に設定されています。

[速度取締り] ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント

[検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント

[交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント

[その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。

[重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報

[最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通	[この先 / この付近] 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	[この先 / この付近] 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。ご注意ください。
その他	[この先 / この付近] (<small>高速道</small> <small>一般道</small>) 取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締りを回避しました。

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

👉 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

設定項目

《取締アイコン一覧》



速度・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り



速度警戒ポイント設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

速度警戒ポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 制限速度は〇〇 km です。
[速度超過 / 取締] に ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P55) がシティーモード以外の時に有効です。

全ての制限速度が切り替わる場所で案内を行うわけではありません。



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

信号無視取締機ポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。

アドバイス

信号無視取締機ポイントとは

信号無視取締機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。

過積載取締機ポイント設定



メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

過積載取締機ポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 (^{高速道}_{一般道}) 過積載取締機にご注意ください。

アドバイス

過積載取締機ポイントとは

過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。

設定項目



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
通常	この先 白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P58）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。



警察署エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

警察署エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス
この付近 警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



交番エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

交番エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 高速道路交通警察隊エリアです。

事故ポイント設定



メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

事故ポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先（高速道 一般道）事故多発地点です。

設定項目



ヒヤリハット地点設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ヒヤリハット地点です。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



下り坂



長い下り坂



急な下り坂



右カーブ



左カーブ



連続カーブ



急カーブ



トンネル、橋梁



分岐合流



事故多発地点



渋滞多発地点



重大事故発生地点



わき見、居眠り注意



凍結、降雪時注意



その他注意



急カーブ設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

急カーブ設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）急カーブです。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

トンネルポイント設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

・本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）トンネルがあります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



逆走お知らせ設定

メインメニュー



警報設定

GPS 警報設定


逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている SA (サービスエリア) / PA (パーキングエリア) / HO (ハイウェイオアシス)、IC (インターチェンジ) / JCT (ジャンクション)、都市高速出口で、逆走または逆走のおそれがある場合にお知らせします。
- ・SA/PA/HO、IC/JCT、都市高速出口それぞれの動作を個別に ON/OFF/ サイレントから選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が別方向の場合)	サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に向かって 10km/h 以上で走行 (逆走) すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	逆走時  ⇕ 順走時  ※
IC/JCT	インターチェンジやジャンクション、料金所手前の分岐 / 合流地点で本線を逆走すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	
アナウンス		
逆走注意 進行方向をご確認ください。		

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面のアイコンが切替わります。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が同じ方向の場合)	サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、10km/h 以上になった場合に注意喚起のため再度警報を行います。	
都市高速出口	接近すると注意喚起のため警報を行います。	
アナウンス		
逆走に ご注意ください。		

逆走お知らせ警報中はオービス警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P55) および LSC の設定 (⇒ P58) に関わらず、警報を行います。



N システム / NH システム設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

N システム設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ N システム / NH システムポイントに接近するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。
- ※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス

この先 (高速道 / 一般道) N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。

ハイウェイラジオ受信エリア設定



メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ハイウェイラジオ受信エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです。

※ 走行エリア (⇒ P55) がシティーモード以外の時に有効です。

設定項目



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約 2km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
SA	この先 高速道 サービスエリアがあります。
PA	この先 高速道 パーキングエリアがあります。
HO	この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

■ SA/PA/HO 案内設定

機能設定の SA/PA/HO 案内設定（⇒ P60）を【GS】または【EV】に設定すると、併設されている給油所または EV 急速充電スタンドをお知らせします。

状況	アナウンス
GS 設定時	この先 高速道 給油所が併設された ※ 1 があります。 ※ 2
EV 設定時	この先 高速道 EV 急速充電スタンドが併設された ※ 1 があります。

※ 1 サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシスのいずれかを案内します。

※ 2 営業時間中の給油所のみお知らせを行います。

■ 次に給油可能な給油所まで 50km 以上離れている場合

状況	アナウンス
GS 設定時	この先しばらく給油所はありません。燃料切れにご注意ください。

ジャンクションを挟む場合など、全ての給油所・EV 急速充電スタンドを案内するわけではありません。



道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

道の駅 / 海の駅設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近（約 1 km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
道の駅	この付近 一般道 道の駅があります。
海の駅	この付近 一般道 海の駅があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



県境設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

県境設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス
この先（※ 1）です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

設定項目



分岐 / 合流設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 分岐 / 合流設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
分岐	この先 高速道 分岐があります。
合流	この先 高速道 合流があります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



駐車監視エリア設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス
駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒ P18）に「駐禁アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定（⇒ P58）に関わらず、警報を行います。

- ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



ゾーン 30 設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ゾーン 30 設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P18) に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P58) に関わらず、警報を行います。

- 全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
- 衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

👉 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

設定項目



スクールエリア設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ **スクールエリア設定**

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近 (約 200m) するとお知らせします。
 - ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF/ サイレントから選択することができます。
 - ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

この付近 スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P58) に関わらず、警報を行います。

消防署エリア設定



メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ **消防署エリア設定**

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている消防署付近に接近 (約 300m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 消防署があります。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。

踏切一時停止ポイント設定



メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ **踏切一時停止ポイント設定**

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている踏切付近に接近 (約 30m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 踏切があります。ご注意ください。

- ※ 走行エリア (⇒ P55) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P58) に関わらず、警報を行います。



冠水エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

冠水エリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。



ラウンドアバウト設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ラウンドアバウト設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ラウンドアバウトがあります。進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P55）がハイウェイモード以外の時に有効です。

アドバイス

ラウンドアバウトとは

環状交差点（かんじょうこうさてん）とも呼ばれ、交差点の一種で、中心の島の周囲を一方方向に周回する方式のうち、環状の道路に一時停止位置や信号機がないなどの特徴をもったものをいいます。



誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

誤警報キャンセルエリア設定

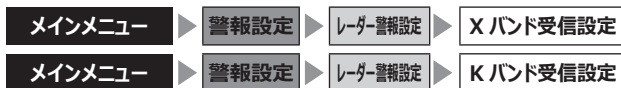
詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録しており、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定項目

レーダー警報設定

Xバンド受信設定 / Kバンド受信設定



詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・レーダー波 Xバンド / Kバンドの受信設定を OFF / LOW / HIGH からそれぞれ個別に設定することができます。
 - ・HIGH に設定すると警報を行いやすくなり、LOW に設定すると警報を行いにくなります。
 - ・お買い上げ時は Xバンド、Kバンド共に【HIGH】に設定されています。
 - ・OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ※ OFF に設定するとレーダー波を受信しても警報を行いません。

👉 アドバイス

レーダー波 Xバンド / Kバンドとは

日本国内で取締りで使用されるレーダー波として Xバンドと Kバンドがあり、Xバンドは固定式のオービス（H システム、レーダー式オービス）やレーダー波を使用する有人式の速度取締りなど、Kバンドは MSSS/JMA 含め小型オービスの一部で使用されています。

対向車線オービスキャンセル設定



詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P34）の動作を ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーダー警報設定

MSSS 受信設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

MSSS 受信設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・MSSS で使用されているレーダー波（K バンド）の受信感度を LOW / HIGH の 2 種類から選択することができます。
- ・【HIGH】に設定すると、MSSS のレーダー波の受信感度が高くなり、遠方より受信することが可能です。MSSS スキャン機能が搭載されているので、自動で MSSS スキャン機能が開始されます。
- ・【LOW】に設定すると、MSSS のレーダー波の受信感度がマイルドになるため、受信距離が近くなりますが、同じ周波数帯を使用する他のレーダー波（K バンド）による誤警報を低減することができます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。走行する場所やシチュエーションに応じて切り替えてご使用ください。※ 2025 年 1 月現在

👉 アドバイス

MSSS スキャン機能とは

レーダーを感知すると警報すると共に、MSSS / 人感センサー自販機※ / マツダ車などの識別を開始します※。レーダーの発信源に近づくにつれ、レーダーの特定が完了すると MSSS なら警報を継続。人感センサー自販機※やマツダ車など※ならば警報を終了します。

MSSS 受信設定が【HIGH】の場合でも、不要な警報が低減されます。

※発信源の通過後、再度 MSSS スキャンが開始される場合があります。また、すべての人感センサー付き自販機及びマツダ車などのセンサーを確実に識別できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

設定項目

レーダー警報設定

JMA 受信設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

JMA 受信設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・ JMA-520 / JMA-401（レーダー式取締機搭載パトカー）で使用されているレーダー波（K バンド）の受信感度を LOW / HIGH の 2 種類から選択することができます。
- ・ 【HIGH】 に設定すると、JMA-520 / JMA-401 のレーダー波の受信感度が高くなり、遠方より受信することが可能です。JMA スキャン機能が搭載されているので、自動で JMA スキャン機能が開始されます。
- ・ 【LOW】 に設定すると、JMA-520 / JMA-401 のレーダー波の受信感度がマイルドになるため、受信距離が近くなりますが、同じ周波数帯を使用する他のレーダー波（K バンド）による誤警報を低減することができます。
- ・ お買い上げ時は、【HIGH】 に設定されています。走行する場所やシチュエーションに応じて切り替えてご使用ください。※ 2025 年 1 月現在

👉 アドバイス

JMA スキャン機能とは

レーダーを探知すると警報すると共に、JMA-520 / JMA-401 / その他レーダー波の識別を開始します。レーダーの発信源に近づくにつれ、レーダーの特定が完了すると JMA-520 / JMA-401 なら警報を継続。その他レーダー波※ならば警報を終了します。

JMA 受信設定が【HIGH】の場合でも、不要な警報が低減されます。

※発信源の通過後、再度 JMA スキャンが開始される場合があります。また、すべてのその他レーダー波を確実に識別できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

レーザー警報設定

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。

レーザー警報設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ レーザー警報設定

▶ レーザー警報設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・レーザーを受信した場合の動作を ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ・OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ※ OFF に設定するとレーザーを受信しても警報を行いません。
- ※ レーザー警報についてはレーザー警報のしかた (⇒ P26) を参照ください。

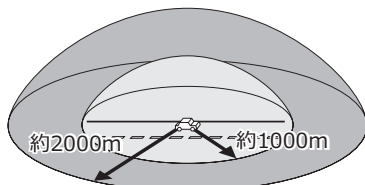
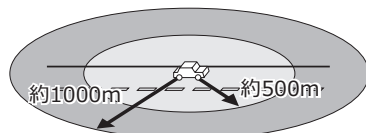
無線警報設定

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。

- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HIGH に設定することができます。
- ・下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□…[LOW]設定時

■…[HI]設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備、タクシーの各無線

警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境 (電波状況) によって受信感度 (距離) が短くなる場合があります。

設定項目

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	カーロケ無線を受信しました。
近い	カーロケ無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	カーロケ無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。
回避	カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- カーロケーターシステムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。



アナウンス

350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

デジタル無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・各警察本部と移動局（緊急車両など）が行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	デジタル無線を受信しました。
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

設定項目

署活系無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

署活系無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

署活系無線を受信しました。

ワイド無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

ワイド無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

状況

アナウンス

遠い

ワイド無線を受信しました。

近い

ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。

接近

ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

取締特小無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

警察活動無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

パトロールエリア設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

パトロールエリアです。ご注意ください。

👉 アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

設定項目

警察／消防ヘリテレ無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー

警報設定

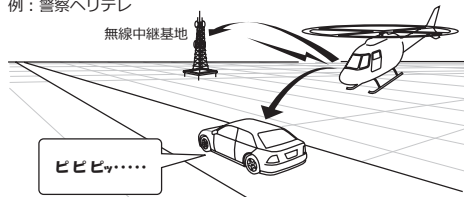
無線警報設定

消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。
- ・お買い上げ時はそれぞれ【HIGH】に設定されています。

例：警察ヘリテレ



- ※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
- ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
- ※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に問わず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を受信しました。

新救急無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

新救急無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

消防無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

レッカー無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。
 - ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。
- ※一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス

レッカー無線を受信しました。

設定項目

高速管理車両無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

警備無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・各地の警備会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

タクシー無線設定

詳しい設定操作は P42
を参照ください。

- ・各地のタクシー会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は【HIGH】に設定されています。

アナウンス

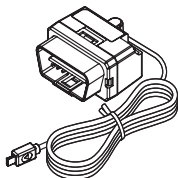
タクシー無線を受信しました。

OBD II アダプターを使用する ※オプション

OBD II アダプターを使用し、取付ける

別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD II 情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD II アダプター



OBD II アダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定と電源接続ケーブルの取付けが必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● OBD IIとは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

⚠ 注意

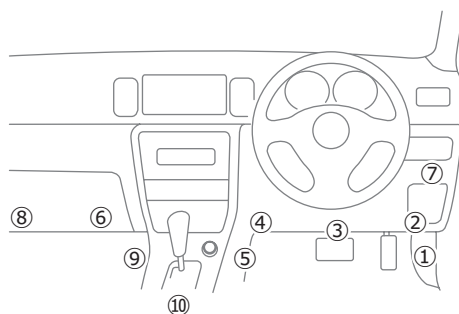
- OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD II アダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- 適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- 適合車両の場合でも、車両により通信シグナルに個体差があり正常に表示しない場合があります。
- 弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

👉 アドバイス

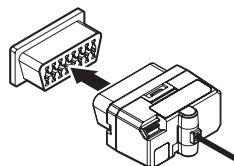
- ・車両により、イグニッション OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- ・初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。

OB D IIアダプターを使用する ※オプション

車両 OB D IIコネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OB D IIコネクターを探して接続を行なってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

アドバイス

本製品と OB D IIアダプター接続中は待機画面のアイコン表示エリアに接続状態をアイコンで表示します。

OB D II接続時

OB D II

警告

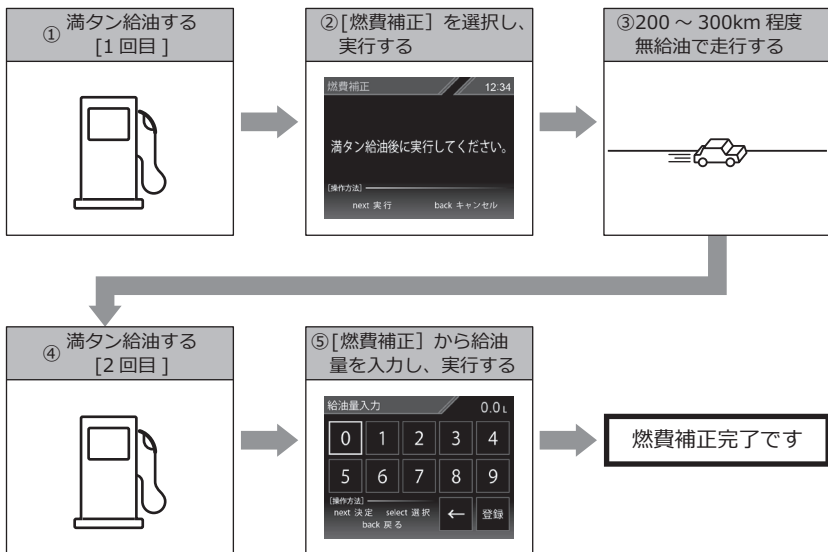
- アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

注意

- 車両 OB D IIコネクターにカバーが付いている場合、OB D IIアダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- OB D IIアダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。

燃費情報を補正する

車両の燃費情報と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、燃費補正を行うことにより燃費情報を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- 実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が異なるため必ず一致するものではありません。
- 車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

👉 アドバイス

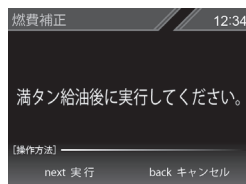
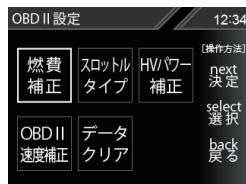
ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD IIデータの初期化 (⇒ P102)』を行うことをお勧めします。

『OBD IIデータの初期化』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

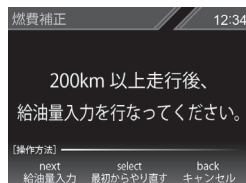
OB D II アダプターを使用する ※オプション

補正方法

1. 満タン給油を行います。
2. OB D II 設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【燃費補正】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しし、燃費補正を実行します。
※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。
4. 無給油で 200 ~ 300km 程度走行後、満タン給油を行います。



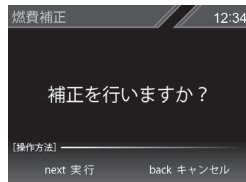
5. OB D II 設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【燃費補正】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



6. 【セレクトスイッチ】で数字を選択、【ネクストスイッチ】で決定し、4. の給油量を入力後に【セレクトスイッチ】で【登録】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。

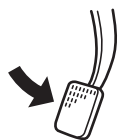


7. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しし、燃費補正を実行します。
※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に



- 数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定
- 数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

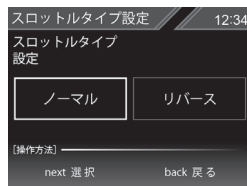
数値表示部

設定方法

1. OB D II 設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【スロットルタイプ】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



2. 【ネクストスイッチ】で【ノーマル】 / 【リバース】を選択します。



3. 【バックスイッチ】を長押しして待機画面に戻ります。
 - ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・続けて別項目を設定することもできます。

OB D II アダプターを使用する ※オプション

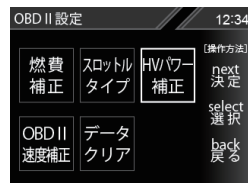
ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。

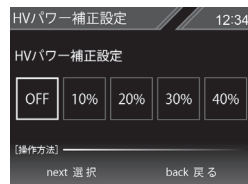
※ OB D II アダプターをトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。詳しくは表示項目詳細 (⇒ P103 ~ 106) をご確認ください。

手順

1. OB D II 設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【ハイブリッドパワー補正】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



2. 【ネクストスイッチ】で補正值を選択します。



3. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・続けて別項目を設定することもできます。

OB D II 速度補正を使用する

レーダー本体で使用する速度を GPS / OB D II / AUTO から選択できます。
お買い上げ時は【AUTO】に設定されています。

- GPS..... 衛星受信時は GPS から取得した速度を使用します。衛星未受信時は OB D II から取得した速度を使用します。
- OB D II 衛星受信状況にかかわらず、OB D II から取得した速度を使用します。
- AUTO OB D II から取得した速度を衛星から計測した速度に基づき補正します。衛星受信状況にかかわらず、補正された速度を使用します。

※ OB D II が未接続の場合は GPS から取得した速度を使用します。

👉 アドバイス

- 一部車両で実際の速度より OB D II から取得した速度が遅い場合があり、その際には警報やお知らせが遅れる可能性があります。その場合には【AUTO】を選択し車速の補正を行ってください。
- 補正値を正しく算出するためには衛星を受信した状態でしばらく走行する必要があります。
- 別の車に乗せ換える際には補正値を再設定する必要がありますので、データクリア (⇒ P102) を行ってください。

設定方法

1. OB D II 設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【OB D II 速度補正】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 【ネクストスイッチ】で GPS / OB D II / AUTO から選択します。
3. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - 【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - 続けて別項目を設定することもできます。



OBID IIアダプターを使用する ※オプション

OBID IIデータを初期化する

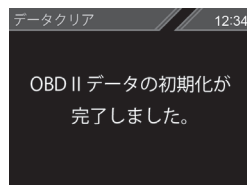
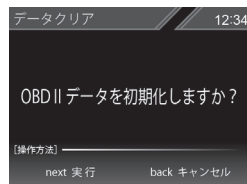
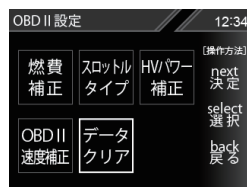
OBID IIデータすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒ P117）を行なってください。

手順

1. OBID II設定メニューを開き、【セレクトスイッチ】で【データクリア】を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しします。
※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。
3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBDII : OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を対応車両へ接続時のみ表示を行います。
※対応車両は弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△ : 電源 ON/OFF にて初期化

☆ : 【データクリア】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計 ※ 1	—	時分	現在の時間を表示
002 カレンダー ※ 1	—	年月日	現在の日付を表示
003 スピード ※ 2	—	km/h	現在の車速を表示
004 最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
005 平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
006 生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
007 コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
008 標高 ※ 3	—	m	現在地の標高を表示
009 車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
010 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
011 レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
012 ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
013 パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
014 G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
015 瞬間燃費 OBDII	—	km/l	現在の燃費
016 今回燃費 OBDII	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
017 生涯燃費 OBDII	☆	km/l	[今回燃費] の総累積平均値
018 一般道平均燃費 OBDII ※ 4	△	km/l	一般道での平均燃費
019 高速道平均燃費 OBDII ※ 4	△	km/l	高速道での平均燃費
020 移動平均燃費 OBDII	△	km/l	走行中の平均燃費 (アイドリング時を除いた平均燃費)
021 燃料流量 OBDII	—	ml/m	現在の燃料流量
022 消費燃料 OBDII	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
023 生涯消費燃料 OBDII	☆	L	[消費燃料] の総累積値

付録

	項目	クリア タイプ	単位	内容
024	インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
025	インジェクション噴射時間 OBDII	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
026	エンジン水温 OBDII	—	℃	エンジン冷却水温度
027	最高エンジン水温 OBDII	△	℃	[エンジン水温]の最高値
028	エンジン油温 OBDII	—	℃	エンジン潤滑油温度
029	最高エンジン油温 OBDII	△	℃	[エンジン油温]の最高値
030	吸気温度 OBDII	—	℃	エンジン吸入空気温度
031	最高吸気温度 OBDII	△	℃	[吸気温度]の最高値
032	外気温度 OBDII ※ 5	—	℃	車外の気温
033	最高外気温度 OBDII ※ 5	△	℃	[外気温度]の最高値
034	エンジン回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数
035	平均エンジン回転数 OBDII	△	rpm	[エンジン回転数]の平均値
036	最高エンジン回転数 OBDII	△	rpm	[エンジン回転数]の最高値
037	スロットル開度 OBDII ※ 6	—	%	現在のスロットル開度
038	MAF(エンジン吸気流量) OBDII	—	g/s	エンジン吸入空気量
039	点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
040	インマニ圧(相対圧) OBDII ※ 7	—	kpa	インマニ相対圧を表示
041	インマニ圧(絶対圧) OBDII ※ 8	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
042	ブースト圧(相対圧) OBDII ※ 7	—	kpa	ブースト相対圧を表示
043	ブースト圧(絶対圧) OBDII ※ 8	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
044	アイドリングストップ時間 OBDII ※ 9	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
045	アイドリングストップ回数 OBDII ※ 9	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
046	生涯アイドリングストップ時間 OBDII	☆	時間	[アイドリングストップ時間]の総累積値
047	生涯アイドリングストップ回数 OBDII	☆	回	[アイドリングストップ回数]の総累積値
048	燃料圧力 OBDII	—	kPa	燃料圧力を表示
049	最大燃料圧力 OBDII	△	kPa	[燃料圧力]の最大値
050	4WD 比率 OBDII	—	%	駆動力の配分を表示
051	エンジン負荷 OBDII	—	%	エンジン負荷を表示
052	最大エンジン負荷 OBDII	△	%	[エンジン負荷]の最大値
053	走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
054	生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
055	走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの1km/h 以上で走行している時間
056	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積平均値
057	運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
058	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間]の総累積平均値
059	HV 電池容量 OBDII	—	%	ハイブリッドバッテリーの電池容量(残量)を表示

	項目	クリア タイプ	単位	内容
060	HV 電池電流 OBDII	—	A	ハイブリッドバッテリーの電池電流
061	HV 電池電圧 OBDII	—	V	ハイブリッドバッテリーの電池電圧
062	HV 昇圧前電圧 OBDII	—	V	インバーターへの入力電圧
063	HV 昇圧後電圧 OBDII	—	V	インバーターからの出力電圧
064	HV エアコン消費電力 OBDII	—	W	エアコン使用時の消費電力
065	HV ジェネレータ発電量 OBDII	—	kW	HV ジェネレータの瞬間発電量を表示
066	Fr モーター回転数 OBDII	—	rpm	現在のフロントモーター回転数を表示
067	平均 Fr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の平均を表示
068	最高 Fr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の最高値を表示
069	Rr モーター回転数 OBDII	—	rpm	現在のリアモーター回転数を表示
070	平均 Rr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の平均を表示
071	最高 Rr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の最高値を表示
072	Fr モータートルク OBDII	—	N・m	現在のフロントモータートルクを表示
073	最高 Fr モータートルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのフロントモータートルクの最高値を表示
074	Rr モータートルク OBDII	—	N・m	現在のリアモータートルクを表示
075	最高 Rr モータートルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのリアモータートルクの最高値を表示
076	エンジントルク OBDII	—	N・m	現在のエンジントルクを表示
077	最高エンジントルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
078	モータートルク比率 OBDII	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
079	エンジントルク比率 OBDII	—	%	システムトルクの内、エンジントルクの配分比率を表示
080	HV システムトルク OBDII	—	N・m	車両全体のトルクを表示
081	最高 HV システムトルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのシステムトルク最高値を表示
082	Fr モーターパワー OBDII	—	PS	現在のフロントモーターパワーを表示
083	最高 Fr モーターパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
084	Rr モーターパワー OBDII	—	PS	現在のリアモーターパワーを表示
085	最高 Rr モーターパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのリアモーターパワーの最高値を表示
086	エンジンパワー OBDII	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
087	最高エンジンパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
088	モーターパワー比率 OBDII	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
089	エンジンパワー比率 OBDII	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
090	HV システムパワー OBDII	—	PS	車両全体のパワーを表示
091	最高 HV システムパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのシステムパワーの最高値を表示
092	モーター走行距離 OBDII	△	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
093	生涯モーター走行距離 OBDII	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
094	ハイブリッド走行距離 OBDII	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
095	生涯ハイブリッド走行距離 OBDII	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示

付録

	項目	クリアタイプ	単位	内容
096	モーター走行時間 OBDII	△	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
097	生涯モーター走行時間 OBDII	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
098	ハイブリッド走行時間 OBDII	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
099	生涯ハイブリッド走行時間 OBDII	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示











※表示パターンの種類によって一部項目は表示できない場合があります。

- ※ 1 カレンダー / 時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ※ 2 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- ※ 3 標高表示は衛星の位置などに**大きく影響され**、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。
- ※ 4 一般道 / 高速道の切り分けはロードセレクト機能 (⇒ P55) によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。
『シティーモード / オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。
『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※ 5 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 6 スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
- ※ 7 大気圧をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 8 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 9 一度エンジンを始動してからのアイドリングストップ時間、アイドリングストップ回数を表示します。


レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置を
メイン表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。

赤色アイコン

 レーダー式オービス	 Hシステム	 LHシステム
 ループコイル	 ループコイル式 オービスシステム	 レーザー式オービス
 移動式小型オービス	 最重点取締りポイント 重点取締りポイント	 白バイ警戒エリア
 信号無視取締機	 過積載取締機	

黄色アイコン

 Nシステム	 事故多発ポイント	 警察署エリア
 交番エリア	 検問取締りポイント	 高速道路 交通警察隊エリア
 交通取締りポイント	 スピード取締りポイント	 その他取締りポイント
 可搬式小型オービス	 半可搬式小型オービス	

アドバイス

- ・ 自転車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・ 警報対象は警報の条件に合う自転車に最も近いポイントが選択されます。

おすすめレーダー警報設定と設定変更方法

おすすめレーダー警報設定

お客様の使用用途に応じ、レーダー警報設定を切り替えていただきご使用いただけます。

● レーダー警報を優先させる場合

出荷時設定のまま [MSSS 受信設定] [JMA 受信設定] とともに【HIGH】で設定することでレーダー波の受信感度が高くなり、遠方より MSSS / JMA-520 / JMA-401 のレーダー波を受信することができます。

● レーダー誤警報を出来る限り減らしたい場合

[MSSS 受信設定] [JMA 受信設定] とともに【LOW】で設定することで同じ周波数帯を使用するほかのレーダー波による誤警報を低減することができます。受信感度がマイルドになるため、MSSS / JMA-520 / JMA-401 のレーダー波も受信する距離が近くなります。

● 導入移動式オービスによって変更したい場合

以下表は都道府県別の導入されている移動式オービス (MSSS / JMA-520 / JMA-401) にあわせた弊社おすすめの設定になります。

最新の情報は弊社ホームページをご参照ください。

都道府県	受信設定		都道府県	受信設定		都道府県	受信設定	
	MSSS	JMA		MSSS	JMA		MSSS	JMA
北海道	HIGH	HIGH	石川県	LOW	LOW	岡山県	LOW	HIGH
青森県	LOW	LOW	福井県	LOW	LOW	広島県	LOW	LOW
岩手県	LOW	LOW	山梨県	LOW	LOW	山口県	HIGH	LOW
宮城県	LOW	HIGH	長野県	LOW	HIGH	徳島県	LOW	LOW
秋田県	LOW	LOW	岐阜県	HIGH	LOW	香川県	HIGH	LOW
山形県	HIGH	LOW	静岡県	LOW	HIGH	愛媛県	LOW	LOW
福島県	LOW	LOW	愛知県	LOW	HIGH	高知県	LOW	LOW
茨城県	HIGH	HIGH	三重県	LOW	HIGH	福岡県	LOW	HIGH
栃木県	LOW	HIGH	滋賀県	LOW	LOW	佐賀県	LOW	HIGH
群馬県	LOW	LOW	京都府	LOW	LOW	長崎県	LOW	LOW
埼玉県	HIGH	LOW	大阪府	LOW	HIGH	熊本県	LOW	HIGH
千葉県	HIGH	LOW	兵庫県	LOW	HIGH	大分県	LOW	HIGH
東京都	LOW	LOW	奈良県	LOW	LOW	宮崎県	LOW	LOW
神奈川県	LOW	LOW	和歌山県	LOW	HIGH	鹿児島県	LOW	LOW
新潟県	LOW	HIGH	鳥取県	LOW	LOW	沖縄県	LOW	LOW
富山県	LOW	LOW	島根県	LOW	HIGH			

2025年1月現在 弊社調べ

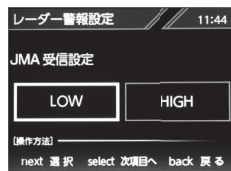
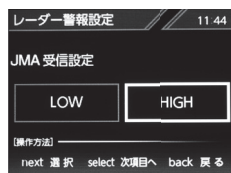
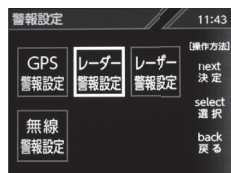
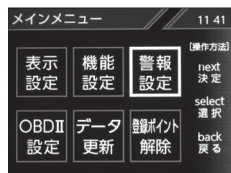
レーダー警報設定変更方法

下記手順で、レーダー警報設定の変更ができます。

※ 約 30 秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：JMA 受信設定を【LOW】に変更するには・・・

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させます。
2. 【セレクトスイッチ】で [警報設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で [レーダー警報設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
4. 【セレクトスイッチ】で [JMA 受信設定] を表示します。
5. 【ネクストスイッチ】で [LOW] を選択します。
 - ・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。
6. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - ・ 【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・ 続けて別項目を設定することもできます。

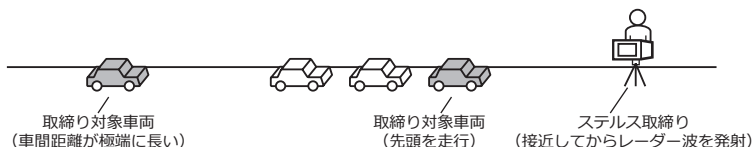


取締りの種類と方法

レーダー式取締り

● ステルス式取締方法（有人式取締り）

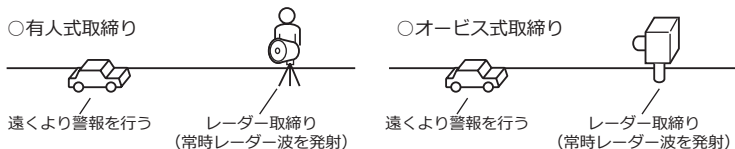
取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法

（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。レーダー波を常時発射し、通過する速度を測定します。本製品では150mほどから受信することができます。また位置データが登録してある場合、オービス警報として警報を行います。



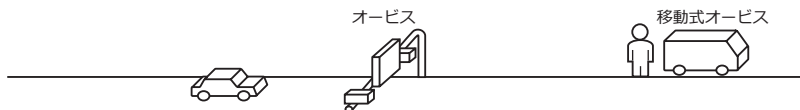
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両を狙い撃ちする二重オービスの呼称です。



レーザー式の取締り

● 小型オービス式取締方法（オービス式取締り）

生活道路やゾーン30に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。

■ 可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、可搬式小型オービスとして警報を行います。



付録

■ 半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、半可搬式小型オービスとして警報を行います。



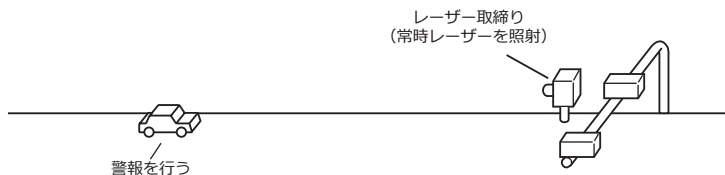
● レーザーパトカー取締り

パトカー上部のユニットからレーザーを照射して速度を測定し、違反車をパトカーで追尾し、取締りを行います。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、取締りポイントとして警報を行います。



● レーザー式取締方法（オービス式取締り）

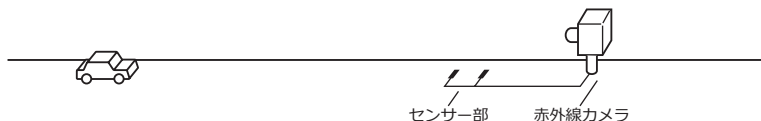
レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品に取締機の位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。また取締機の位置データが登録されていない場合、レーザーを受信した場合に警報を行います。



レーダー式 / レーザー式以外の取締り

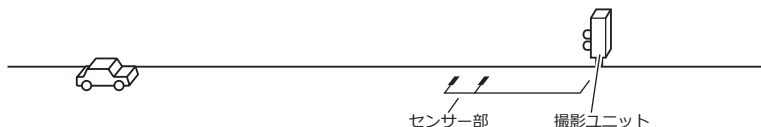
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



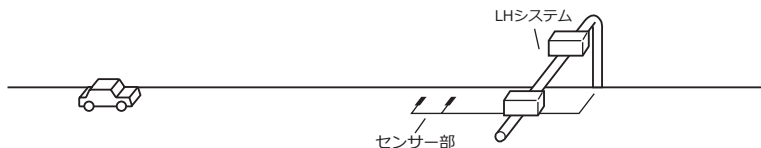
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

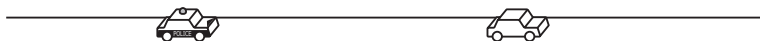
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

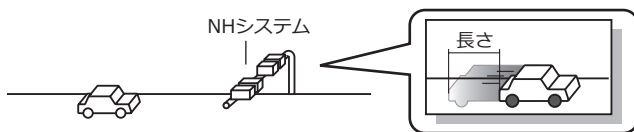


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P69）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



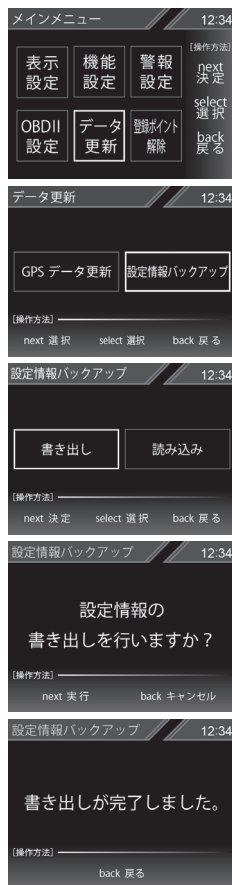
設定情報をバックアップする

本体の設定情報を書き出ししておくことで、オールリセットを行なった場合などでもリセット前の設定を読み込むことができます。

設定情報のバックアップを行うには、microSDHC カードが必要です。
microSDHC カードを挿入 (⇒ P17) した状態で行なってください。

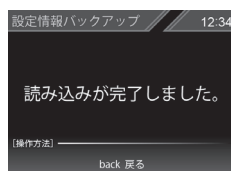
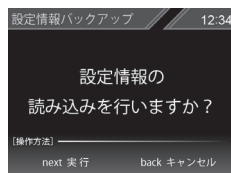
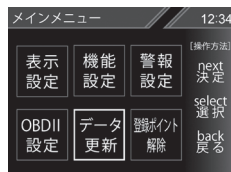
設定情報の書き出し

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示、【セレクトスイッチ】を短押しして [データ更新] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 【セレクトスイッチ】で [設定情報バックアップ] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で [書き出し] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
4. 確認画面中に【ネクストスイッチ】で実行します。
5. 完了画面が表示されれば正常終了です。



設定情報の読み込み

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニュー画面を表示、【セレクトスイッチ】を短押しして [データ更新] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 【セレクトスイッチ】で [設定情報バックアップ] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で [読み込み] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
4. 確認画面中に【ネクストスイッチ】で実行します。
5. 完了画面が表示されれば正常終了です。



👉 アドバイス

設定情報バックアップの対象データは、各種設定内容 (⇒ P43 ~ 48)、ユーザーポイント (⇒ P31)、レーダー/レーザークャンセルポイント (⇒ P33)、燃費情報の補正に使用するデータです。警報キャンセルポイント (⇒ P35)、パスメモリ (⇒ P36) は対象外です。

初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

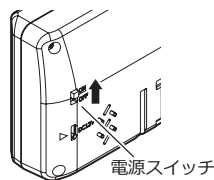
※ 更新した GPS データは初期化されません。

⚠ 注意

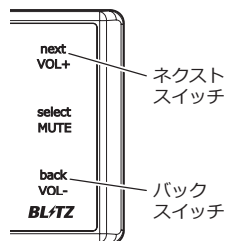
- 消去したデータの復元はできません。
- お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

リセット方法

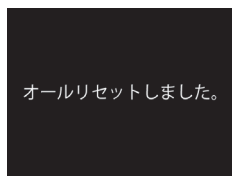
① 電源スイッチを ON にする



② オープニング画面表示中にバックスイッチとネクストスイッチを同時に短押しする



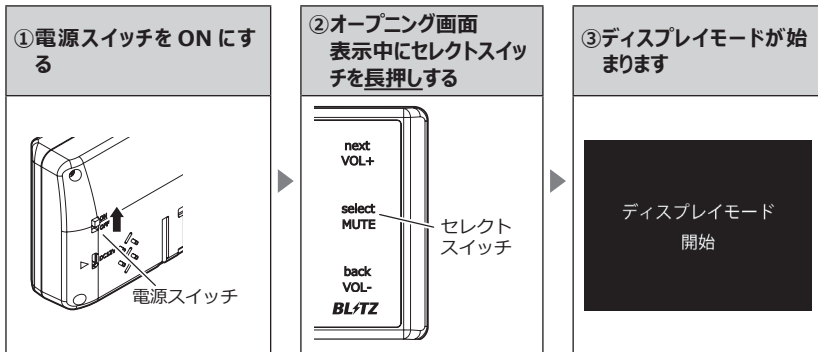
③ 「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示がされればリセット完了です



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



ディスプレイモードを終了する場合は、再度セレクトスイッチを長押ししてください。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜かかかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ ●GPS データ以外が入った microSD を挿入していませんか？ ●GPS データ更新後、microSD を挿入したままになっていませんか？ 	16 ページ 14 ページ 6 ページ 9 ページ 38,39 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ●データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。 	37 ~ 39 ページ
衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ 	6 ページ 12 ページ 12 ページ
各種警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●フルオートに設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？ 	19 ページ 54 ページ 55 ページ 58 ページ
GPS 警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●フルオートに設定してありますか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って GPS 警報キャンセルポイントを設定していませんか？ 	12 ページ 34 ページ 54 ページ 67,77 ページ 46,47 ページ 37,38 ページ 35 ページ
レーダー警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ ●周波数帯を変更可能な取締機で周波数帯が変更されている場合には、レーダー波が受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。 	110 ~ 114 ページ 33 ページ 57 ページ 25 ページ
レーザ警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●レーザ式以外の取締りではありませんか？ ●レーザ警報設定は OFF になっていませんか？ ●誤ってレーザキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーザを使用した安全運転支援装置装着車両とすれ違っていませんか？ ●レーザを使用した機器などが周辺にありませんか？ ●またはレーザ受信部に直接強い日差しが入射していませんか？ ●レーザ式の可搬式 / 半可搬式小型オービスは、設置状況によってレーザを受信できる距離が短くなる場合があります。 	12 ページ 110 ~ 114 ページ 87 ページ 33 ページ 26 ページ 26 ページ 26 ページ 111,112 ページ
無線警報しない	<ul style="list-style-type: none"> ●各無線の設定は ON になっていますか？ 	48 ページ
取締機のない場所でレーダー警報する	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドア、安全運転支援装置装着車などの付近でレーダー警報を行うことがあります。異常ではありません。 ●MSSS 受信設定が HIGH になっていませんか？ ●JMA 受信設定が HIGH になっていませんか？ 	6 ページ 85 ページ 86 ページ

付録

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
取締機のない場所でレーザー警報する	●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とずれ違っているか、レーザーを使用した機器などが周辺にあるか、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射していませんか？	6,26 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、レーザーキャンセルポイント、警報キャンセルポイント登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物ありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	12 ページ 31,33,35 ページ
パスメモリの登録ができない	●カーロク無線・350.1 無線・警備無線ではありませんか？	36 ページ
ディスプレイがまっ黒な表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていますか？ ●液晶表示設定は OFF になっていませんか？	9 ページ 28 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも車両により表示は異なります。 ●表示速度の補正を行ってください。	9 ページ 66 ページ
MSSS/JMA の誤警報が多い	● MSSS/JMA 受信設定が【HIGH】になっていると受信感度が高いため誤警報が多くなります。※お買い求め時は、【HIGH】になっています。誤警報を減らすには設定を【LOW】に変更してください。ただし、受信感度がマイルドになるため MSSS/JMA の警報が遠方受信出来ない場合があります。	85,86 ページ

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクターに確実に接続されていますか？ ● OBD II アダプター電源接続ケーブルは正しく取付けられていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ ● OBD II コネクターを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。	95,96 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。 ●適合表記載の車型でも車両によって通信シグナルに個体差があり正常に表示しない場合があります。 ● OBD II コネクターを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行ってください。	99 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	● OBD II アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD II アダプターのコネクターが外れていませんか？ 車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。 ● OBD II アダプターの電源接続ケーブルが正しく取付けられているか、接触不良を起こしていないか確認してください。	—

製品仕様

レーダー本体

品番	TL245R	
商品名	Touch-LASER TL245R	
電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
動作電圧範囲	DC8V ~ 16V	・ GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
最大消費電流	450mA 以下	・ X バンド
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ K バンド
測定更新時間	最短 0.5 秒	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
本体サイズ	92 (W) × 52 (H) × 21.3 (D) / mm	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ	49 (W) × 36.7 (H) / mm	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
表示面積	2.4 インチ TFT (IPS 方式)	・ 警察ヘリテ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
重量	88g	・ 消防ヘリテ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
対応 SD カード	microSDHC カード 4GB ~ 32GB	・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

- ※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。
- ※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

www.bitz.co.jp

さくいん

A/1		
ASC 機能	57	
GAGAN	8	
Galileo	8	
GLONASS	8	
GPS	8	
GPS データ	37 ~ 39	
G システム	16	
JMA (JMA 受信設定)	86, 108	
JMA スキャン機能	86	
K バンド受信設定	84	
LED 点灯色設定	52	
LED 表示設定	51	
LSC 機能	58	
microSDHC カード	17, 38	
MSSS (MSSS 受信設定)	85, 108	
MSSS スキャン機能	85	
QZSS	8	
OBZ II アダプター	95	
QZSS	8	
SA/PA/HO 案内設定	78	
X バンド受信設定	84	
あ		
移動式小型オービス	110	
イラスト表示	50	
海の駅	79	
オート1, オート2	40, 41, 54	
オートデマー機能	21	
オートボリュームダウン機能	19, 58	
オービス警報	22	
オービス警報表示設定	49	
オープニング音設定	60	
オールオンモード	40, 41	
オールリセット	117	
か		
カスタマー登録	126	
可搬式 / 半可搬式小型オービス	67, 111, 112	
冠水エリア	83	
急発進を検知	59	
急ハンドルを検知	59	
急ブレーキを検知	59	
警報音	59	
警報キャンセルポイント	35	
交通安全運動期間	65	
小型オービス式取締方法	111	
誤警報キャンセルエリア	83	
さ		
サイレント	67	
次警報予測表示設定	51	
車両総重量設定	64	
準天頂衛星「みちびき」	8	
ステルス式取締	110	
スマート表示	49, 50	
スロットルタイプ	99	
設定ヘルプ機能	53	
ゾーン 30	81	
速度監視路線	68	
速度警戒ポイント	70	
その他警報表示設定	50	
た		
対向車線オービスキャンセル	34	
タイヤ空気圧低下お知らせ設定	66	
ダブルオービス式取締	111	
データ更新	37 ~ 39	
ディスプレイモード	118	
デマー設定	53	
テスト機能	19	
な		
燃費情報補正	97	
は		
ハイブリッドパワー補正	100	
バスメモリ	36	
ひまわり	8	
ヒヤリハット地点	74	
フルオート機能 (設定)	40, 41, 54	
ま		
マニュアルモード	40	
モード確認	55	
や		
ユーザーポイント	31	
ユーザーポイント警報	22	
ら		
ラウンドアバウト	83	
ループコイル式オービスシステム	113	
レーザーキャンセルポイント	33	
レーザー警報	26	
レーダーキャンセルポイント	33	
レーダー警報	25	
ロードセレクト	55	

カスタマー登録について

お買い上げいただいたお客様に弊社規定に基づいた製品保証を提供させていただくために「カスタマー登録」をお願い致します。

下記 WEB サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター (0422-60-2277) までお問い合わせください。

尚、カスタマー登録をされていない場合、保証期間内であっても保証対象外になりますのでご注意ください。

カスタマー登録時にシリアル No. の入力が必ず必要となります。

シリアル No. は製品本体の底部とパッケージに 9 桁の数字で記載されております。ご確認の上入力をお願いいたします。



カスタマー登録アドレス

<https://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html>

株式会社ブリッツ（以下「当社」といいます）は、お客様からお預かりした個人情報の保護は極めて重要なことと認識しており、関係法令および規範を遵守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。

当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。収集するにあたっては、出来るかぎり目的を限定し、お客様の同意を得た上で適切な方法で収集致します。

当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。

お客様ご自身のお申し出があった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。

TL245R 保証書

保証期間	ご購入日より 1 年間
対象部品	本体 ※その他付属品は除く

保証規定（必ずお読みください）

1. 保証の内容

取扱説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件に従って無償修理（保証修理）を受けることができます。

（以下、この無償修理を保証修理といえます）

保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行い、交換された部品・製品は弊社の所有となります。

この保証規定による保証修理の対象は本書記載の対象部品に限ります。

2. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合、お買い上げいただいた販売店にこの保証書をご提示の上、保証修理をお申し付けください。

ご提示がない場合、保証修理をお受けいたしかねます。

なお、販売店がこの保証書にご購入日の証明をされていない場合は、お客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）を添付してください。

販売店に製品を送付される場合、この保証書を製品に添えてお送りください。

製品を送付される場合、宅配便など送料控が残る方法でお願います。

なお、送料などの諸費用、引取りに伴う出張費はお客様のご負担になります。また送料着払いにて発送された場合、弊社からお客様に着手払いにて返送させていただきます。あらかじめご了承ください。

3. 保証しない事項

1) 保証期間内でも次のような場合には保証修理いたしません。

- (1) 取扱説明書に記載されている“警告・注意・ご使用上のお願い”その他記載内容を遵守されなかったことによる故障または損傷。
- (2) レーダー探知機以外の用途（例えば、住居・船舶・建設機械等）で使用されたことによる故障または損傷。
- (3) 指定以外（DC12V）の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。
- (4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したもの、改造したもの。
- (5) お買い上げ後の落下・衝撃・水濡れ・結露などによる故障または損傷。
- (6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天変地異や公害・塩害・異常電圧・事故などによる故障または損傷。

(7) 弊社指定の部品以外をご使用になったことによる故障または損傷。

(8) 本機での使用目的以外のデータを記録した SD カードのご使用によって生じた記録データの消失または破損。

(9) 車両事故によって生じた破損。

(10) 液晶ディスプレイ部分のドット抜け（画素抜け）。

(11) ご使用によって生じる外観・美観・色あせなどの外観上の現象。

(12) 取扱説明書に記載されている、温度の範囲を超えた環境下でご使用になられたことによる故障または損傷。

2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

- (1) 商品を使用できなかったことによる不便および損失。
- (2) 消耗部品（粘着シート、両面テープ、1A ガラス管ヒューズ等）および上記対象部品以外の付属品
- (3) 本製品の使用・故障・修理に伴う二次的損害（修理品の送料、脱着工賃）に対する補償。

4. 保証の効力

保証書に必要な事項を記入、捺印することにより有効となります。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

5. 保証の適用

この保証書は日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

(This warranty is valid only in JAPAN)

6. その他

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものです。

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間満了後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。